

平成 28 年度

宮 崎 県 立 図 書 館 要 覧



目 次

【第1部】

1 運営方針	2
2 平成28年度の主な取組	3
3 組織	4
4 当初予算	5

【第2部】

1 資料概要	8
(1) 配架別・分類別資料数	8
(2) 資料購入の推移	8
(3) 資料整備状況	9
① 資料受入	9
② 資料受入区分別・分類別資料数	9
(4) 保存資料（マイクロフィルム）の所蔵状況	9
(5) デジタルアーカイブの状況	9
2 事業実績	10
(1) 利用事業（総括）	10
① 年度別貸出利用状況の推移	10
② 貸出利用地区別内訳	11
(2) 館内利用事業	12
① 延入室者数及び貸出冊数の推移	12
② 入館者数、登録者数、貸出冊数	13
③ 分類別図書貸出冊数	13
④ AVコーナー資料の利用状況の推移	13
⑤ 読書振興室月別利用状況（読書団体の利用数）	14
⑥ 調査相談（レファレンス）	14
⑦ YA（ヤングアダルト）サービス	14
⑧ みどりの図書コーナー	14
⑨ 児童サービス	15
⑩ ビジネス支援サービス	15
⑪ 健康情報サービス	16
⑫ パソコン・データベースコーナーの利用状況	16
⑬ 複写利用状況の推移	16
⑭ 各種相談事業	17
⑮ 障がい者等サービス	17
(3) 館外利用事業	18
① 巡回文庫	18
② 子育て支援図書セット貸出	20
③ 団体文庫	21
④ 児童教育施設等	21
(4) 図書館ネットワーク事業	22
(5) 視聴覚事業	23
① 視聴覚資料等貸出月別利用状況	23
② 視聴覚行事	23

(6) 関係機関と連動した情報発信事業	25
① 県立図書館ギャラリー展（県政の重点施策情報発信事業）	25
② 県立図書館ギャラリー展（主催・共催事業）	27
③ 県内公共図書館における巡回展	27
(7) 文化活動事業	28
① 第57回「こどもの読書週間」記念行事	28
② 第69回「読書週間」関連事業	28
③ 特別展等	29
④ 郷土史料等学習活動	30
⑤ 次世代につなぐ「みやざきの言の葉」継承事業	31
(8) 郷土資料調査研究事業	33
① 『宮崎県史料』	33
② 『宮崎県文化講座研究紀要』	33
③ デジタルアーカイブ事業	33
(9) ホームページ等活用事業	33
(10) 体験学習・施設見学	34
(11) 「かば先生文庫」	34
(12) 講演会等の共催	35
① 「みやざき自然塾コロキウム」	35
② わくわく文芸講座	35
3 各種協議会等	36
(1) 県立図書館協議会	36
① 委員	36
② 平成27年度の開催状況	36
(2) 宮崎県公共図書館連絡協議会	37
① 役員名簿	37
② 事業実績	37
③ 平成27年度総会表彰者名簿	38
(3) 宮崎県地方史研究連絡協議会	39
① 事業実績	39
② 役員及び加入団体	39
(4) 平成28年度宮崎県立図書館資料推薦委員	41
【参考資料】	
1 沿革	43
(1) 県立図書館のあゆみ	43
(2) 歴代館長名	52
2 県立図書館条例・規則	53
(1) 県立図書館条例	53
(2) 県立図書館管理規則	53
(3) 県立図書館協議会運営規則	58
3 施設概況	59
4 利用案内	60
5 市町村立図書館一覧	61

【 第 1 部 】



第20回若山牧水賞記念事業
「みやざき百人一首」パネル展

県立図書館では、県の重点施策や地域の課題等について広く県民の皆様を知っていただくとともに、個人や地域の課題等の解決を積極的に支援し、「人づくりと地域づくり」に役立つことを目的に「県政の重点施策情報発信事業」を実施しています。

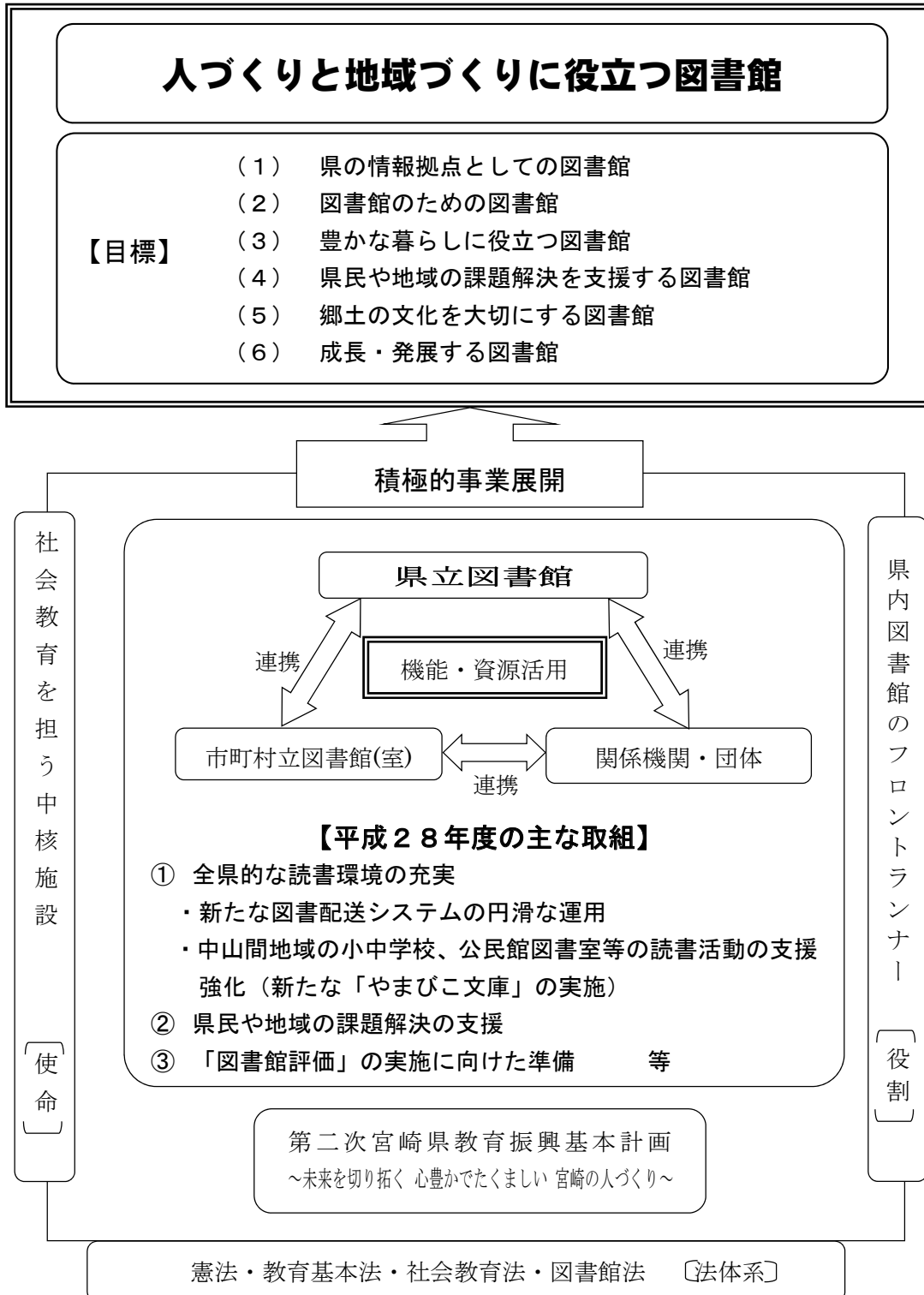
平成27年度は、県や国等の関係機関と連携し、50事業の企画展やイベント、相談会等を実施しました。

平成28年度宮崎県立図書館運営方針等について

1 運営方針

宮崎県立図書館は、図書館法並びに本県の教育振興基本計画等に基づき、社会教育を担う中核施設としての使命を踏まえ、「人づくりと地域づくりに役立つ図書館」として次の目標を掲げます。

そして、この目標に向けて市町村立図書館・室や関係機関・団体等と連携を図り、県内図書館のフロントランナーとして積極的に事業を展開します。



2 平成28年度の主な取組

1 県の情報拠点としての図書館

- (1) 県民の生涯学習支援のため、県立図書館と市町村立図書館等を新たな図書配送システムで結び、県内全域での貸出サービスを推進し、全県的な読書環境を充実させる。
- (2) 多くの県民が必要な情報収集ができるよう、市町村立図書館との役割分担を図りながら、多様な資料の収集・整備、情報発信を行う。

2 図書館のための図書館

- (1) 県内図書館のパイプ役として市町村立図書館等への積極的な情報提供を行うとともに、図書館全体のサービスの向上のため、資質向上や技術習得につながる研修を実施するとともに、県立図書館職員を定期的に派遣し、運営方法等について助言等を行う。
- (2) 県民の多様な貸出需要に対応するため、国立国会図書館や他県立図書館等との相互貸借などによりニーズに即した資料提供に努める。

3 豊かな暮らしに役立つ図書館

- (1) 「みどりの図書館」として、「自然と共生した環境にやさしい社会」づくりのため、関係機関と連動した資料提供、情報発信及び学習機会の提供を行う。
- (2) 県民の豊かな感性、創造力、表現力などを育み、生活をより豊かにするため、講座、展示、視聴覚事業等を実施する。
- (3) 遠隔地に居住する人や図書館に来館することが困難な人のために、新たに「やまびこ文庫」や宅配サービスにより、図書館資料を利用しやすい環境を整え、読書活動を推進する。

4 県民や地域の課題解決を支援する図書館

- (1) 課題解決のための県民や行政機関等へのレファレンスサービスや県の取組を周知するための県政の重点施策と連動した情報発信等を行う。
- (2) 子どもの読書活動を推進し、児童・生徒の健全な育成と自立を支援するとともに、子育てに関する資料・情報の提供を行い、子どもを産み育てる家庭を支援する。
- (3) 力強い産業の営みを支援するため、民間団体等を含む関係機関と連携し、ビジネス支援サービスを推進する。

5 郷土の文化を大切にする図書館

- (1) 個性と魅力ある地域づくりを支援するため、郷土に関わる貴重な資料を保存・継承し、情報発信を行う。
- (2) 本県の価値ある言語文化に対する県民の関心を高めるとともに理解を深めるため、次世代に語り継ぐ人材を養成するとともにその活動を支援する。

6 成長・発展する図書館

- (1) 図書館サービスの向上をめざし、職員のスキルアップのためのレファレンス等に関する研修や先進事例等の積極的な情報収集を行う。
- (2) 常に図書館サービスの点検・評価と改善を行うとともに、効率的で時代に対応した業務体制の充実と機能の強化を図る。また、新たに図書館法に規定する「図書館評価」の実施に向けた準備を進める。
- (3) 利用者がより安心・安全に利用できるよう、施設・設備の維持管理に努めるとともに、危機管理体制を強化する。

3 組織

(1) 職員の現員調

区分	館長	副館長	専門主幹	課長	主幹	副主幹	主査	主事	社会教育主事
現員 26名	1	1	1	2	3	3	12	1	2

(2) 組織及び分掌事務

<p>名誉館長 伊藤 一彦</p> <p>館長 福田 裕幸</p> <p>副館長 長峯 勝志</p> <p>専門主幹 野邊 文博</p>	<p>総務・企画課 坂本 豊人</p>	<p>総務担当 鈴木 勝代 藤元 紘美 作元 礼子 22条職員 1名</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各担当連絡調整、九州各県・政令市立図書館連絡調整 予算編成・執行、物品検査、歳入 施設維持管理、施設利用(研修ホール等)、公用車管理 庶務、臨時職員等業務管理、勤務関係の整理 調査統計(一般)、館内行事予定(日々行事等) 防火・防災、庁舎管理
		<p>企画担当 藤井 一利 佐藤 寿哉 大木 一成</p>	<ul style="list-style-type: none"> 施策・事業の総合的調整、図書館協議会 図書館広報、図書館評価 図書館情報システム、ホームページ及びフェイスブック、情報セキュリティ等の運営管理 連動事業、利用講座、相談事業、環境情報センターとの連携 職員研修、図書館学習(体験実習等) 施設利用(ギャラリー等)
		<p>普及支援担当 緒方 和人 松原 貴子 吉永 登志孝 飯野 小巻 非常勤奉仕相談員2名 22条職員 1名</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市町村立図書館(室)及び学校図書館等連携・支援 公共図書館連絡協議会、公共図書館等調査統計 やまびこ文庫の運営、BM書庫管理・活用 市町村貸出(マイラインシステム)運営管理 視聴覚事業、AVコーナーの管理 読書団体振興、施設利用(読書振興室) 「未来へつなぐ宮崎の神話・民話継承人財育成」事業 県立学校・大学等との連携
	<p>情報提供課 河野 誠</p>	<p>情報総括担当 橘菌 文隆 西 高志 甲斐 夕貴子 非常勤奉仕相談員2名 22条職員 1名</p>	<ul style="list-style-type: none"> 資料の総合管理(収集・保存・除籍・製本) 資料の収集方針、管理計画 購入・逐次刊行物・寄贈資料の選定・受入 資料費・装備用消耗品の管理 資料推薦委員、特別整理期間
		<p>郷土情報担当 福田 泰典 甲斐 薫 非常勤郷土資料調査員2名 非常勤奉仕相談員1名</p>	<ul style="list-style-type: none"> 郷土資料の収集・保存・活用・データベース化 郷土情報のレファレンス 特別展示室、貴重書庫、地方史研究室運営管理 宮崎県地方史研究連絡協議会 文化講座・古文書講座、展示会
		<p>情報提供担当 大畑 佳代 岩崎 和子 山下 久見子 下園 名奈美 上米良 綾子 若松 里奈 非常勤奉仕相談員11名</p>	<ul style="list-style-type: none"> 閲覧室・児童図書室の運営管理 レファレンスサービス、相互貸借 健康情報、学校支援、行政資料、法律情報 ビジネス支援、市町村・庁内レファレンス 書庫、児童文化研究室、わかばコーナーの運営 複写サービス、各種講座、見学等利用者支援 資料の返却督促、弁償、推薦、予約 利用データの統計・管理 図書館利用に障がいのある方へのサービス

4 当初予算

(歳入)

科 目		説 明
財産収入	1,359 千円	
財産運用収入	1,359	
財産貸付収入	1,359	
公募型財産貸付料	1,359	
繰入金	2,280 千円	
基金繰入金	2,280	
産業廃棄物税基金繰入金	1,240	
産業廃棄物税基金	1,240	
みやざき人財づくり基金繰入金	1,040	
みやざき人財づくり基金	1,040	
諸収入	829 千円	
雑収入	829	
雑収入	829	
雑収入	829	電子複写 555,000 円 電気・水道使用料 274,000 円

(歳出)

事業名	予算額 千円	事項名	千円	説 明
図書館費	75,404	1 管理運営費	75,155	庁舎の維持管理に要する経費
		2 図書館協議会	249	図書館協議会の運営に要する経費 (委員10人・年2回)
奉仕活動 推進費	104,873	1 館内奉仕・巡回文庫用 資料整備	40,217	図書、新聞、雑誌、視聴覚資料等の購入に要する経費
		2 郷土新聞保存整備事業	1,023	郷土新聞の保存に要する経費
		3 サービスアップ事業	609	職員の技能向上に要する経費
		4 館内奉仕活動費	56,606	資料の提供、非常勤職員人件費等、調査相談事務及びコンピュータ運用に要する経費
		5 文化活動推進費	447	文化講座(年3回)、古文書講座(年6回)開催に要する経費
		6 読書普及推進費	342	団体文庫の育成、読書普及活動の推進に要する経費
		7 AV活動推進費	1,370	AV機器及びAV資料の管理、映写会、コンサート、AV資料貸出等に要する経費
		8 図書館ネットワーク推進事業	858	図書配送費、公用車燃料費
		9 インターネットホームページ 事業	346	インターネットホームページによる資料提供に要する経費
		10 みどりの図書館づくり推進 事業	1,251	自然や環境に関し、特色ある図書館づくり推進に要する経費
		11 図書館情報システムセキュリ ティ強化対策事業	764	外部からの不正侵入等に対する情報セキュリティ対策及び館内の危機管理対策に要する経費
		12 未来へつなぐ宮崎の民話・ 神話継承人財育成事業	1,040	神話・民話講演会、パネル展、語り部養成講座、語り部のつどいに要する経費
郷土資料 調査研究 事業推進費	6,083	1 史料刊行費	3,890	史料・研究紀要の刊行に要する経費
		2 貴重資料の修復・保存	2,193	貴重資料の修復・保存に要する経費
合 計	186,360			

【 第 2 部 】



みどりの図書館フェスタ

読書の普及と出版文化の向上と発展のため、毎年、文化の日を中心に10月27日（文字・活字文化の日）から11月9日の期間が「秋の読書週間」とされています。

この期間中に、読書の大切さを広く県民に普及・啓発し、県民文化の向上を図るため、本の読み聞かせ、地域に伝わる伝統芸能の紹介、しおりづくりなどを内容とする「みどりの図書館フェスタ」を毎年度実施しています。

1 資料概要

図書館資料の整備に当たっては、宮崎県立図書館資料収集方針に基づき、各分野の専門の方々の意見も参考にしながら、県立図書館としての資料充実に努めている。

特に、市町村図書館等との役割を踏まえた収集、学校教育援助のための収集、郷土資料の充実、子どもの読書活動推進のための収集、自然や環境及び本県の産業に関する特色ある図書館づくりのための収集、地域や社会人支援のための収集に重点的に取り組んでいる。

そのような中で、これらの蔵書の中には置県100年を記念して寄贈された「杉田文庫」の医書の古刊本や江戸後期の城ヶ崎俳壇の俳諧資料など約12,000点も含まれており、また貴重書庫には「佐土原藩嶋津家日記」や「嶺南文庫」などの古文書約2,000点も保存している。

(1) 配架別・分類別資料数（平成28年3月31日現在）

単位（冊・点）

区分	閲覧室	児童 図書室	書庫	BM書庫	視聴覚 資料	その他	合計	割合(%)
0 総記	10,616	913	34,755	861	375	386	47,906	6.5
1 哲学	4,784	243	18,152	819	114	3	24,115	3.3
2 歴史	12,957	1,512	50,303	1,758	916	283	67,729	9.2
3 社会科学	23,863	2,373	131,329	4,442	2,282	312	164,601	22.2
4 自然科学	13,275	3,902	37,042	4,544	1,107	22	59,892	8.1
5 技術	12,482	1,514	34,535	3,603	806	21	52,961	7.1
6 産業	11,474	834	32,632	1,298	517	11	46,766	6.3
7 芸術	10,258	3,061	37,176	3,955	7,485	29	61,964	8.4
8 言語	3,100	576	9,062	839	155	52	13,784	1.9
9 文学	25,473	17,389	124,656	31,912	350	168	199,948	27.0
計	128,282	32,317	509,642	54,031	14,107	1,287	739,666	100.0

(2) 資料購入の推移

単位（購入数：冊、金額：千円）

区分	23		24		25		26		27	
	購入数	金額	購入数	金額	購入数	金額	購入数	金額	購入数	金額
図書	12,616	40,006	10,768	36,284	9,677	33,621	7,828	24,810	11,732	35,361
逐次刊行物	4,591	6,589	4,447	6,230	4,112	6,358	3,099	5,028	3,303	4,954
AV資料	137	2,296	146	1,195	69	1,197	133	862	74	1,194
計	17,344	48,891	15,361	43,709	13,858	41,176	11,060	30,700	15,109	41,509

※23年度図書購入費には国の交付金を一部含む。

26・27年度は子ども読書活動推進事業を含む。

(3) 資料整備状況

① 資料受入（平成 28 年 3 月 31 日現在）

単位（冊）

区 分	平成 27 年度受入資料数		総資料数
図 書（A）	14,236		675,196
逐次刊行物（B）	4,715	新聞 45種	46,561
		雑誌 392種	
A V 資料（C）	277		17,909
合計（A+B+C）	19,228		739,666

② 資料受入区分別・分類別資料数（平成 28 年 3 月 31 日現在）

単位（冊）

区 分	購 入	寄 贈	編 入	所管換	数量更正	生 産	弁 償	復 活	その他	合 計
0 総 記	1,098	257	12		87	3	3			1,460
1 哲 学	388	21					5		4	418
2 歴 史	1,125	271	3			8	4		1	1,412
3 社会科学	3,270	1,399	1		63	25	8	4	32	4,802
4 自然科学	1,718	315					9		7	2,049
5 技 術	1,816	243	1		15		17		53	2,145
6 産 業	1,065	499	3				4		3	1,574
7 芸 術	1,524	183					8		2	1,717
8 言 語	222	10					1		2	235
9 文 学	2,883	442					56	13	22	3,416
計	15,109	3,640	20		165	36	115	17	126	19,228

(4) 保存資料(マイクロフィルム)の所蔵状況（平成 28 年 3 月 31 日現在）

単位（点）

種 別	巻 数	種 別	巻 数
内藤家文書	1,680	その他の古文書	601
佐土原藩嶋津家日記	69	宮崎日日新聞	897
佐土原藩嶋津家江戸日記	143	宮崎新報 他	305
島津文書	50		
出北村文書	120		
矢津田家文書	74	合 計	3,939

(5) デジタルアーカイブの状況（平成 28 年 3 月 31 日現在）

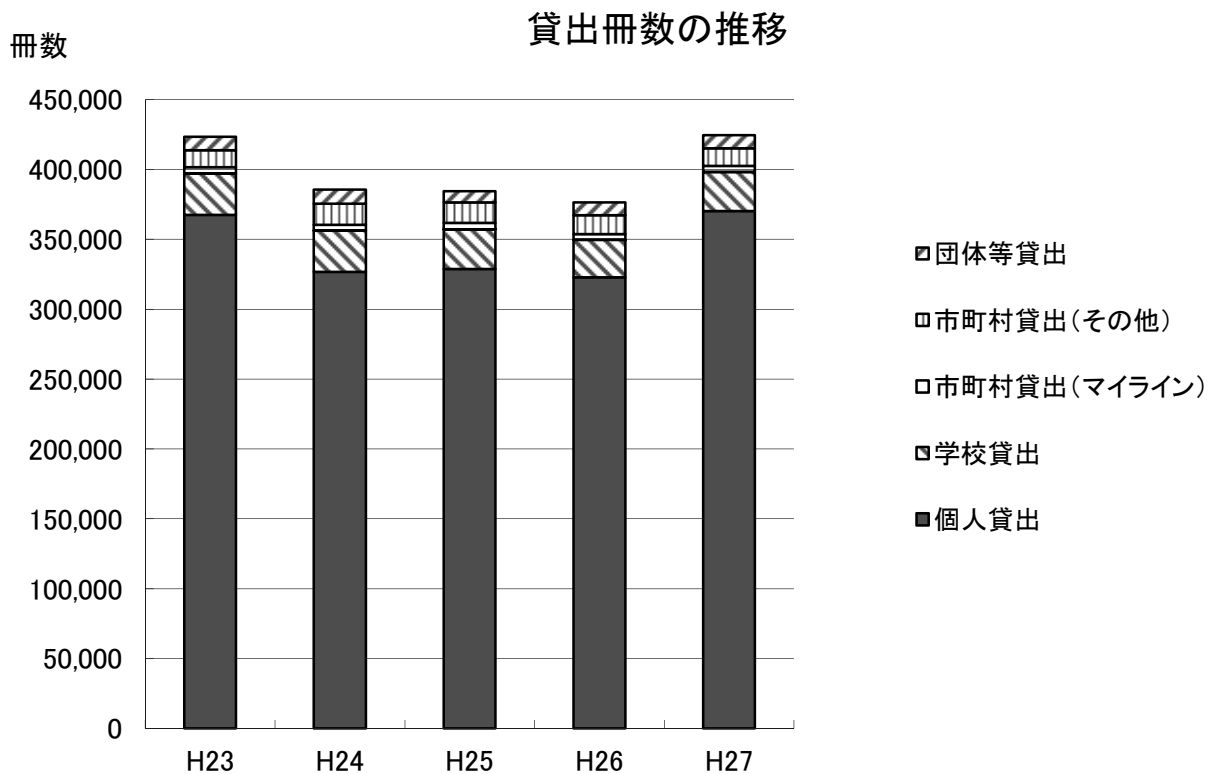
- ・ 959件 約5万コマをホームページ上のデジタルアーカイブで公開
- ・ 電子化が終了した史料は4,029点、閲覧用デジタルデータで約18万4千コマ
- ・ 電子化が終了したおもな史料
 - 佐土原藩島津家文書
 - 佐土原藩島津家日記
 - 嶮南文庫 など

2 事業実績

(1) 利用事業（総括）

① 年度別貸出利用状況の推移

区 分		年 度				
		2 3	2 4	2 5	2 6	2 7
開 館 日 数(日)		302	289	300	298	302
入 館 者 数(人)		533,907	506,521	515,391	484,701	502,564
(1 開 館 日 当 たり)		1,768	1,753	1,718	1,627	1,664
登 録 者 数(人)		9,109	8,263	7,794	7,400	8,447
累 計 登 録 者 数(人)		224,415	232,678	240,472	247,872	256,319
(1 開 館 日 当 たり)		30	29	26	25	28
貸 出 冊 数(冊)	個 人 貸 出	367,537	326,835	328,847	322,803	370,359
	(1 開 館 日 当 たり)	1,217	1,131	1,096	1,083	1,226
	市町村貸出(巡回文庫)	12,215	15,061	14,533	13,158	11,800
	市町村貸出(子育て支援)	—	—	—	324	810
	市町村貸出(マイライン)	4,326	3,973	4,609	4,107	4,294
	学 校 貸 出	29,793	29,576	28,384	26,896	27,910
	団 体 貸 出	7,557	7,682	5,102	4,922	4,856
	児 童 教 育 施 設 貸 出	1,737	2,446	2,959	4,077	4,539
	視 聴 覚 資 料 団 体 貸 出	269	168	104	100	74
	合 計	423,434	385,741	384,538	376,387	424,642



② 貸出利用地区別内訳（平成27年度）

単位（冊）

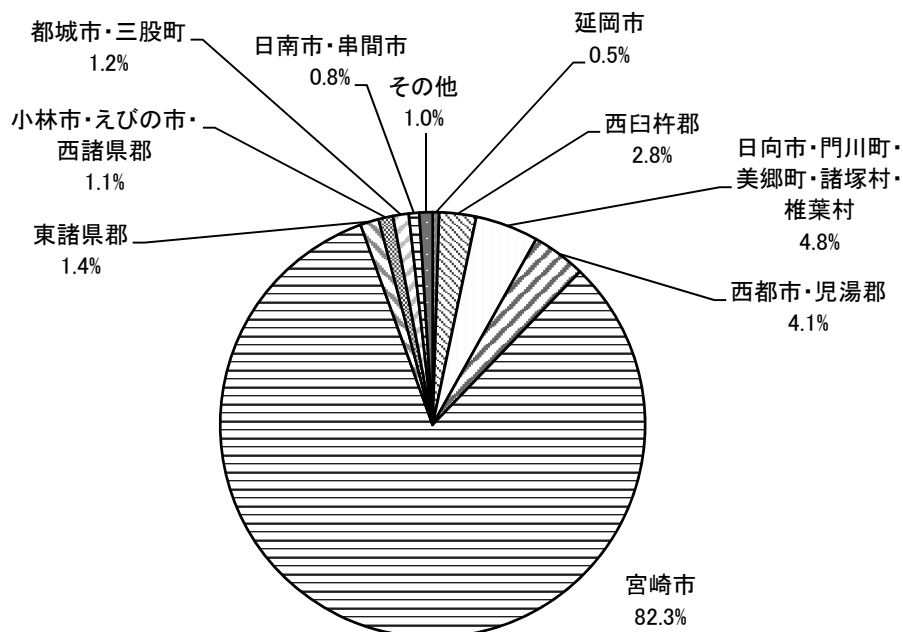
区 分	本館資料	巡回文庫	マイライン	団体等貸出	貸出合計
延 岡 市	998	598	355		1,951
	0.3%	1.5%	8.3%	-	0.5%
西 臼 杵 郡	291	11,236	199		11,726
	0.1%	27.7%	4.6%	-	2.8%
日向市・門川町・美郷町 諸塚村・椎葉村	1,325	18,181	1,037		20,543
	0.4%	44.9%	24.1%	-	4.8%
西 都 市 ・ 児 湯 郡	11,442	4,196	982	600	17,220
	3.1%	10.4%	22.9%	6.4%	4.1%
宮 崎 市	337,384	2,867	208	8,795	349,254
	91.1%	7.1%	4.8%	93.6%	82.3%
東 諸 県 郡	5,935		111		6,046
	1.6%	-	2.6%	-	1.4%
小林市・えびの市 ・高原町	3,099	1,365	409		4,873
	0.8%	3.4%	9.5%	-	1.1%
都 城 市 ・ 三 股 町	3,462	1,342	338		5,142
	0.9%	3.3%	7.9%	-	1.2%
日 南 市 ・ 串 間 市	2,158	735	655		3,548
	0.6%	1.8%	15.3%	-	0.8%
そ の 他	4,265				4,265
	1.2%	-	-	-	1.0%
合 計	370,359	40,520	4,294	9,395	424,568

※ 巡回文庫には、学校貸出、子育て支援セット貸出を含む。

※ 団体等貸出には、児童教育施設貸出を含む。

※ 視聴覚資料団体貸出は含まない。

貸出合計にみる地区別の比率（平成27年度）

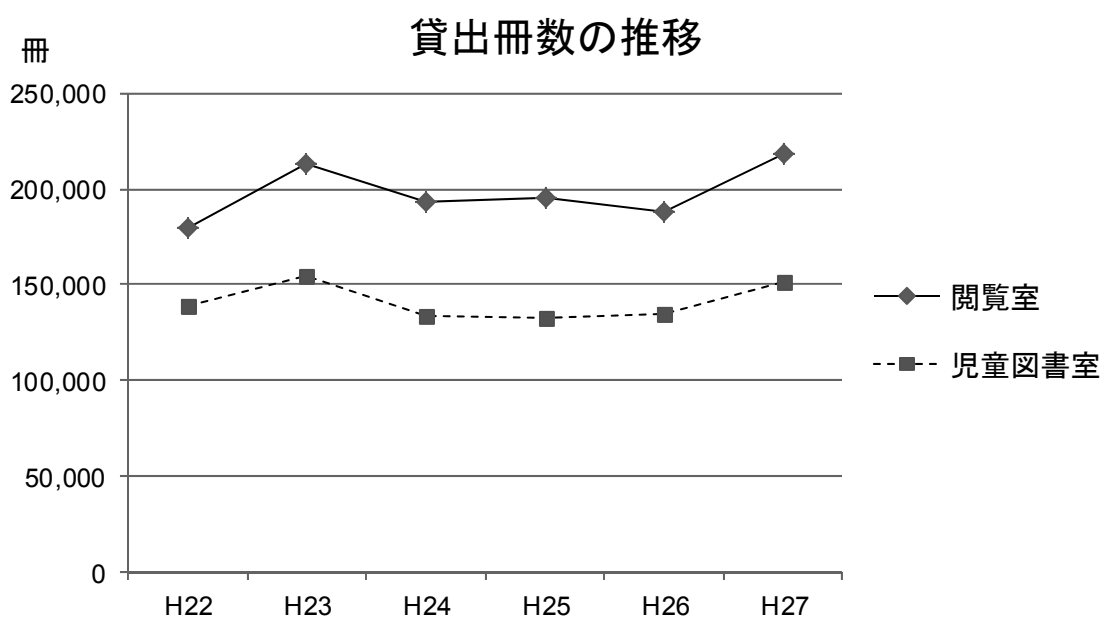
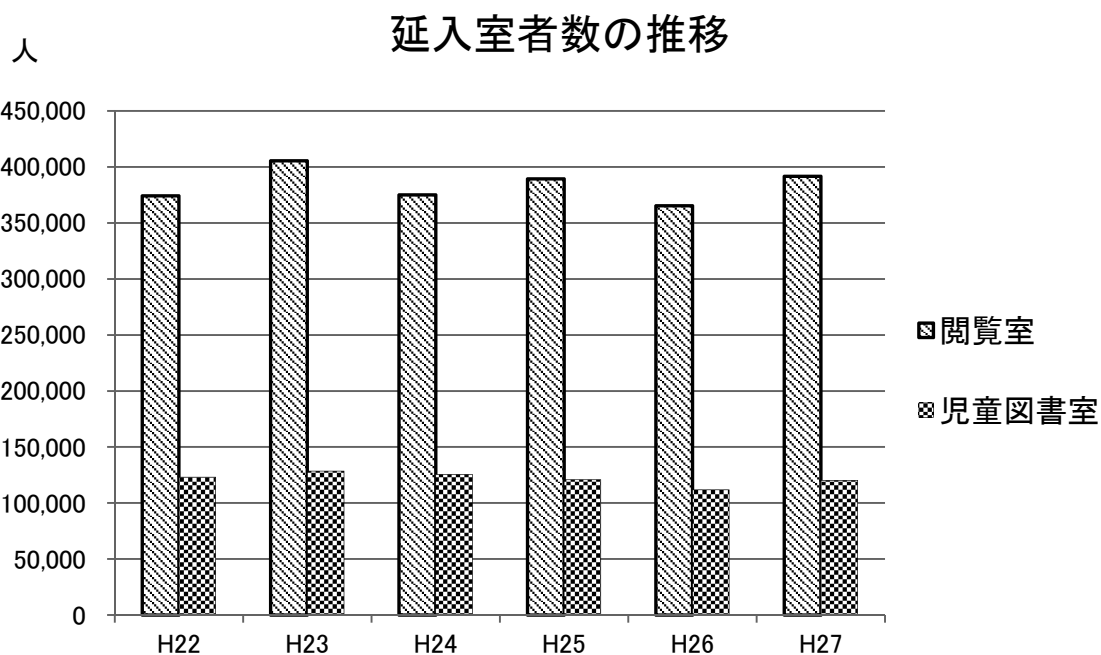


(2) 館内利用事業

① 延入室者数及び貸出冊数の推移

単位 (人・冊)

年度 区分	22		23		24		25		26		27	
	延入室者数	貸出冊数	延入室者数	貸出冊数	延入室者数	貸出冊数	延入室者数	貸出冊数	延入室者数	貸出冊数	延入室者数	貸出冊数
閲覧室	374,226	179,508	405,465	213,081	375,083	193,187	389,375	195,794	365,248	188,366	391,591	218,524
児童図書室	123,101	138,758	128,547	154,456	125,536	133,648	120,824	133,053	111,842	134,437	120,206	151,835
計	497,327	318,266	534,012	367,537	500,619	326,835	510,199	328,847	477,090	322,803	511,797	370,359
1日平均	1,841	1,178	1,768	1,217	1,732	1,131	1,701	1,096	1,601	1,083	1,695	1,226



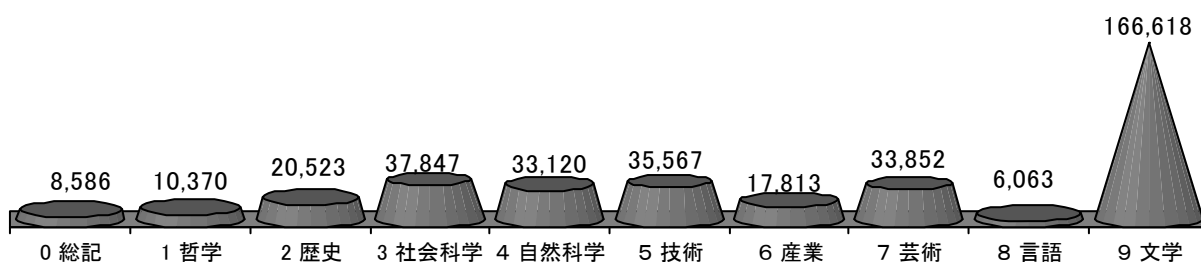
② 入館者数、登録者数、貸出冊数(平成 27. 4. 1～平成 28. 3. 31 開館日数 302 日) 単位(人・冊)

区分	入館者	登録者	貸出冊数	平均入館者	平均登録者	平均貸出冊数
利用者	0 歳～ 6 歳		825		2.7	126
	7 歳～12 歳		843		2.8	156
	13 歳～15 歳		224		0.7	19
	16 歳～18 歳		332		1.1	15
	19 歳～22 歳		535		1.8	26
	23 歳～		5,688	267,241	18.8	885
計	502,564	8,447	370,359	1,664	28.0	1,226
累計 (昭和 63 年度以降)	15,813,126	256,319	11,031,252			

③ 分類別図書貸出冊数(平成 27. 4. 1～平成 28. 3. 31 開館日数 302 日) 単位(冊)

分類別	閲覧室	児童図書室	計	1日平均	分類別	閲覧室	児童図書室	計	1日平均
0 総記	7,120	1,466	8,586	28	6 産業	15,356	2,457	17,813	59
1 哲学	9,418	952	10,370	34	7 芸術	21,637	12,215	33,852	112
2 歴史	16,505	4,018	20,523	68	8 言語	4,444	1,619	6,063	20
3 社会科学	32,057	5,790	37,847	125	9 文学	61,474	105,144	166,618	552
4 自然科学	21,363	11,757	33,120	110					
5 技術	29,150	6,417	35,567	118	合計	218,524	151,835	370,359	1,226

分類別図書貸出冊数の内訳(総数 370,359 冊)



④ AVコーナー資料の利用状況の推移

〈ビデオソフト〉

単位(本)

年度	22	23	24	25	26	27
利用本数	3,952	4,650	5,191	5,419	5,186	4,586
1日平均	15	15	18	18	17	15

⑤ 読書振興室月別利用状況（読書団体の利用数）（平成27年度） 単位（件・人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	4	5	8	6	1	6	13	6	6	3	8	8	74
人数	40	45	76	64	10	56	119	60	55	30	71	82	708

⑥ 調査相談（レファレンス）

利用者からの相談を受けて、蔵書資料を紹介したり情報を提供して調査・研究を支援するレファレンスサービスを行っている。

また、他館から蔵書を借用して利用に供する相互貸借サービスやコピーサービスなどを行っている。

〈レファレンス件数〉（平成27年度） 単位（件）

区分	対面	電話	FAX	Eメール	文書	計
件数	6,924	1,381	24	98	20	8,447

〈相互貸借件数〉 単位（冊）

区分 年度	国立国会図書館借受	県内外図書館借受	県外図書館貸出	計
27	16	858	219	1,093
26	26	1,004	210	1,240
25	23	1,003	265	1,291

⑦ YA（ヤングアダルト）サービス

心身ともに大きく成長していく時期のヤングアダルト層（12～18歳ぐらい）に対して適切な資料と情報を提供し、読書活動の推進と図書館の利用促進を図るため、平成17年度から青少年わかばコーナーを設置している。平成20年度には書架を増設し、毎年資料の充実を図っている。（図書約4,400冊）

⑧ みどりの図書コーナー

21世紀に宮崎県のめざす「人と自然の共生する地域環境づくり」を支援するとともに、宮崎県立図書館にふさわしい特色ある蔵書構成の向上を図るため、太陽と緑の国みやぎきのイメージに合った「みどりに関する資料」を収集している。（展示冊数100冊程度）

⑨ 児童サービス

ア 読み聞かせ

児童図書室では、こどもと本をつなぐため、絵本の読み聞かせや紙芝居、ストーリーテリングを行っている。

- ・図書館職員による読み聞かせ
毎週火曜日：午後2時～午後2時30分
- ・ボランティア団体による読み聞かせ
毎週水曜日：午後3時～午後3時30分
毎週土曜日：午後3時～午後4時

〈読み聞かせ利用者数〉（平成27年度）

単位（人）

曜日	内 訳		計
火曜日	こども	381	731
	大人	350	
水曜日	こども	395	748
	大人	353	
土曜日	こども	935	1,543
	大人	608	
計	こども	1,711	3,022
	大人	1,311	

イ 子育て支援

児童図書室内に、妊娠、出産、育児、しつけなど子育てに関する図書や雑誌等をまとめた「子育て支援コーナー」を設置し、子育てを支援している。（図書約400冊）

また、平成24年度から、毎月第1火曜日に読み聞かせに参加する保護者を対象とした、子育てに関する悩みの共有、課題の解決、孤立化の防止のための、保護者同士のグループ相談や助産師による個別相談会（子育て相談おはなし会）を行っている。

- ・子育て相談おはなし会相談件数（平成27年度） 延べ 176件

⑩ ビジネス支援サービス

図書館に創業やビジネスを支援する機能を持たせるため、閲覧室内にビジネス情報コーナー（図書約800冊）を設けて、会社年鑑、各種業界年鑑・名鑑等のビジネス関連図書、ビジネス関連雑誌、企業情報誌等を展示しているほか、毎週木曜日と毎月第三日曜日に宮崎県産業振興機構派遣のコーディネーターによるビジネス相談会を宮崎県立図書館を会場にして実施している。

また、宮崎県立図書館、宮崎県産業振興機構、宮崎県商工会議所連合会、日本政策金融公庫宮崎支店（国民生活事業）の四者で経営支援、創業支援等の分野に係る連携を円滑にし、地域の活性化と中小企業支援の促進を目的に平成22年4月1日に覚書を締結しており、四者連携してのセミナー、経営・金融相談会等を宮崎県立図書館を会場にして実施している。

〈ビジネス相談会の実績〉

- ・ビジネス相談会相談受付件数（平成27年度） 延べ 57件

〈四者連携によるセミナー等の実績〉

回	期日	セミナー等の名称	参加者数(人)
1	平成27年10月15日(木)	女性のための創業応援セミナー	39
2	平成27年11月11日(水)	中小企業経営セミナー	56
合 計			95

⑪ 健康情報サービス

心身の健康づくりに役立つ資料や情報の提供を行うため、健康情報コーナー（図書約700冊）を設置して、闘病記を中心とする図書等の展示、健康情報リンク集専用のパソコンの設置を行っている。

また、毎週土曜日に宮崎県看護協会の保健師等による健康相談会「まちの保健室」を実施している。

〈「まちの保健室」の実績〉

・「まちの保健室」相談者数（平成27年度） 延べ 541人

⑫ パソコン・データベースコーナーの利用状況

閲覧室内に調査・研究のためインターネットやオンラインデータベースが利用できるパソコン・データベースコーナーを設け、インターネット専用パソコン4台、データベース専用パソコン4台、無線LAN、有線LAN共用の持込用パソコン席14席（2月に6席増設）を用意して、利用者へ供している。

〈利用者数〉（平成27年度）

・インターネット専用パソコン 延べ 5,434人
 ・持込用パソコン席 延べ 8,247人
 ・データベース席 延べ 521人

※ 平成26年4月から国立国会図書館デジタルデータベース化資料送信サービスを開始

⑬ 複写利用状況の推移

単位（件・枚）

年度 区分	22	23	24	25	26	27
件数	7,945	7,426	6,697	6,847	6,167	6,310
枚数	60,913	57,444	48,492	49,342	51,379	47,907

⑭ 各種相談事業

地域や住民の課題やニーズが多様化し、その解決に当たっては情報提供だけでなく、「人」と「組織」を結びつける積極的な※レフェラルサービスも必要である。その一つとして、各種機関と連携した相談会を実施する。

※ レフェラルサービス～他の図書館、行政窓口、専門団体、専門家を紹介するサービス)

ア 法律相談（平成27年度）

- 法律相談会（毎月第2金曜日）

※ 8月を除く、11回実施。

<月別相談件数>

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
件数	6	4	2	7	5	4	4	4	3	2	2

計43件

- 相続・遺言相談会

平成27年8月30日（日）

相談者数 43名

- 成年後見相談会

平成27年9月27日（日）

相談者数 2名

- 県下一斉司法書士無料法律相談会

平成28年2月7日（日）

相談者数 39名

イ 不動産相談

- 不動産無料相談会

平成27年4月18日（土）

相談者数 15名

平成27年10月3日（土）

相談者数 17名

⑮ 障がい者等サービス

来館が困難な程度の障害を有する方々への無料郵送貸出、視覚障がい者等のための音声録音図書の貸出を平成27年3月から実施している。

- 利用登録者

平成27年度（新規） 15名

平成27年度末計 21名

- 延べ利用数

平成27年度 219冊

(3) 館外利用事業

① 巡回文庫

移動図書館車「やまびこ」での巡回配本を行う「町村支援事業」及び「学校支援事業」とBM書庫の貸出を行う「大量貸出支援事業」及び「児童教育施設等支援事業」からなる巡回文庫を実施した。この事業によりやまびこは、3カ所の町村立図書館（室）を3回巡回、8カ所の町立図書館（室）を2巡、16校のへき地小中学校と1校の県立特別支援学校・中等教育学校を3巡、7校のへき地小中学校と13校の県立特別支援学校を2巡した。

〈町村支援事業〉

町村立図書館・図書室等の支援として、移動図書館車による巡回配本を実施した。

平成27年度 配本冊数

単位（冊）

市町村名	図書館・図書室名	配本冊数	市町村名	図書館・図書室名	配本冊数
高原町	高原町中央公民館図書室	732	美郷町	美郷町立西郷図書館	1,500
新富町	新富町中央公民館図書室	390		美郷町立北郷図書館	1,500
西米良村	西米良村立図書室	645		美郷町立南郷図書館	1,011
諸塚村	諸塚村中央公民館	845	高千穂町	高千穂町立図書館	1,500
椎葉村	椎葉村民図書室	459	日之影町	日之影町民センター図書室	480
			五ヶ瀬町	五ヶ瀬町教育委員会図書室	810
			合 計		9,872

〈大量貸出支援事業〉

BM書庫の大量貸出により、市町村立図書館・図書室等を支援した。

平成27年度 貸出冊数

単位（冊）

市町村名	図書館・図書室名	貸出冊数	市町村名	図書館・図書室名	貸出冊数
宮崎市	清武町文化会館図書室	201	西米良村	西米良村立図書室	191
都農町	都農町民図書館	604	美郷町	美郷町立西郷図書館	632
				美郷町立南郷図書館	300
			合 計		1,928

分類別利用状況（市町村・大量貸出支援）

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	計
冊数(冊)	184	252	266	1,059	944	1,282	278	563	150	6,822	11,800
割合(%)	1.6	2.1	2.3	9.0	8.0	10.9	2.4	4.8	1.3	57.8	100.0

〈学校支援事業〉

学校図書館の読書環境整備支援として、移動図書館車による巡回配本を実施した。

平成27年度 配本冊数

単位(冊)

市町村名	学 校 名	配本冊数	市町村名	学 校 名	配本冊数
宮 崎 市	明星視覚支援学校	370	椎 葉 村	不土野小学校	591
	みやざき中央支援学校	380		小崎小学校	880
	赤江まつばら支援学校	305		大河内小学校	796
	みなみのかぜ支援学校	733		松尾小学校	887
	清武せいりゅう支援学校	878		椎葉中学校	651
都 城 市	都城さくら聴覚支援学校	841	美 郷 町	美郷北学園	1,597
	都城きりしま支援学校	501		美郷南学園	1,694
延 岡 市	延岡しろやま支援学校	598	高千穂町	田原小学校	681
日 南 市	日南くろしお支援学校	735		岩戸小学校	806
小 林 市	都城きりしま支援学校小林校	633		田原中学校	880
日 向 市	日向ひまわり支援学校	848		延岡しろやま支援学校高千穂校	243
新 富 町	児湯るびなす支援学校	540	五ヶ瀬町	鞍岡小学校	896
西米良村	村所小学校	843		三ヶ所小学校	803
	西米良中学校	632		坂本小学校	882
諸 塚 村	諸塚小学校	801		上組小学校	859
	荒谷小学校	623		鞍岡中学校	598
	七ツ山小学校	706		三ヶ所中学校	736
椎 葉 村	椎葉小学校	663	五ヶ瀬中等教育学校	900	
	尾向小学校	900	計	27,910	

② 子育て支援図書セット貸出

育児書や幼児用絵本などの子育て支援図書セットを町村の図書館・図書室へ貸し出し、子育て支援センターや子育て世代等に活用してもらうことにより、県立図書館に来られない子育て世代の支援を行った。

〈平成27年度貸出状況〉

町 村 名	図書館・図書室名	回 数	セット数（貸出冊数）
五ヶ瀬町	五ヶ瀬町教育委員会図書室	3	3（81）
高千穂町	高千穂町立図書館	3	3（81）
椎葉村	椎葉村民図書室	1	1（27）
川南町	川南町立図書館	3	3（81）
高鍋町	町立高鍋図書館	3	3（81）
新富町	新富町中央公民館図書室	2	2（54）
都農町	都農町民図書館	2	2（54）
美郷町	美郷町立西郷図書館	3	3（81）
	美郷町立北郷図書館	3	3（81）
	美郷町立南郷図書館	3	3（81）
木城町	木城町総合交流センターリパリス図書室	3	3（81）
諸塚村	諸塚村中央公民館図書室	1	1（27）
	合 計	30回	30セット（810冊）

③ 団体文庫

平成28年度 団体文庫登録団体一覧（平成28年4月1日現在）

No.	団 体 名	市町村名	登録種別	登録年月	No.	団 体 名	市町村名	登録種別	登録年月
1	赤 ず き ん	新 富 町	読み聞かせボランティア	平21.4	13	西池小学校支援ボランティア「お話し部屋」	宮 崎 市	読み聞かせボランティア	平13.10
2	あ じ さ い 読 書 会	宮 崎 市	研究団体【小説】 読み聞かせボランティア	昭54.7	14	(財)野村生涯教育センター	宮 崎 市	研修団体	平10.8
3	生 目 台 文 庫	宮 崎 市	私設文庫 読み聞かせボランティア	平2.4	15	ピーターラビットおはなしクラブ	宮 崎 市	読み聞かせボランティア	平18.11
4	い ず み 一 座	宮 崎 市	読み聞かせボランティア	平25.5	16	び ろ う じ ゅ	宮 崎 市	研究団体【短歌】	平元.11
5	え ほん といっしょ	宮 崎 市	私設文庫 読み聞かせボランティア	平15.1	17	べ が の 会	宮 崎 市	研究団体【短歌】	平25.6
6	大宮小読み聞かせサークルひまわり	宮 崎 市	読み聞かせボランティア	平23.4	18	M A R I	宮 崎 市	読み聞かせボランティア	平26.10
7	おはなしころりん	高 鍋 町	読み聞かせボランティア	平15.7	19	み な み か ぜ	宮 崎 市	読み聞かせボランティア	平12.4
8	おはなしつたや	宮 崎 市	読み聞かせボランティア	平26.4	20	宮崎至慶幼稚園絵本の会	宮 崎 市	読み聞かせボランティア	平17.10
9	く れ よ ん	宮 崎 市	読み聞かせボランティア	平19.6	21	ラ ボ ・ ミ ヤ ザ キ	宮 崎 市	読み聞かせボランティア	平26.4
10	シルバーケア短歌会「空の会」	宮 崎 市	研究団体【短歌】	平26.1	22	特定非営利活動法人ふあむ・ふあーむ	木 城 町	研究団体【読書推進】	平28.1
11	サンシャインフレンズ	宮 崎 市	読み聞かせボランティア	平4.11	23	卯 波 俳 句 会	宮 崎 市	研究団体【俳句】	平28.3
12	ツ バ ナ 文 庫	宮 崎 市	私設文庫 読み聞かせボランティア	平2.4					

④ 児童教育施設等

平成28年度 児童教育施設等一覧（平成28年4月1日現在）

No.	団 体 名	市町村名	登録種別	登録年月	No.	団 体 名	市町村名	登録種別	登録年月
1	社会福祉法人 南方保育園	宮 崎 市	教育施設	平12.4	6	大 宮 児 童 ク ラ ブ	宮 崎 市	教育施設	平22.9
2	宮崎県中央福祉こどもセンター	宮 崎 市	教育施設	平21.6	7	小 松 台 児 童 ク ラ ブ	宮 崎 市	教育施設	平24.10
3	宮崎大学教育文化学部附属幼稚園	宮 崎 市	教育施設	平25.10	8	住 吉 児 童 ク ラ ブ	宮 崎 市	教育施設	平25.7
4	檉 北 児 童 ク ラ ブ	宮 崎 市	教育施設	平24.4	9	宮 崎 児 童 ク ラ ブ	宮 崎 市	教育施設	平26.3
5	瓜 生 野 児 童 ク ラ ブ	宮 崎 市	教育施設	平20.7	10	西 池 児 童 ク ラ ブ	宮 崎 市	教育施設	平12.6

(4) 図書館ネットワーク事業

マイラインシステムによる県立図書館資料の市町村への貸出実績の推移

単位(冊)

	施設名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
1	宮崎市立図書館					
2	宮崎市立佐土原図書館	202	214	203	75	64
3	都城市立図書館	164	148	158	104	111
4	都城市立高城図書館	53	30	18	18	10
5	延岡市立図書館	426	297	353	344	297
6	延岡市立図書館北方分館	35	20	38	70	58
7	延岡市立図書館北浦分館					
8	延岡市立図書館北川分館					
9	日南市立図書館	749	425	458	603	518
10	日南市立まなびピア図書館					
11	日南市立北郷図書館					
12	日南市立南郷図書館					
13	小林市立図書館	194	215	216	160	160
14	小林市立図書館野尻分館					
15	小林市立図書館須木分館					
16	日向市立図書館	375	365	304	294	454
17	串間市立図書館	138	158	147	114	137
18	西都市立図書館	50	66	66	73	48
19	えびの市民図書館	131	89	82	59	70
20	三股町立図書館	208	242	187	289	204
21	国富町立図書館	5	2	2	7	
22	綾てるは図書館	174	163	187	154	111
23	町立高鍋図書館	173	175	132	208	227
24	川南町立図書館	82	72	79	89	110
25	都農町民図書館	207	164	203	169	164
26	門川町立図書館	43	46	70	64	51
27	美郷町立西郷図書館	187	159	192	234	298
28	美郷町立北郷図書館	41	148	176	64	102
29	美郷町立南郷図書館		78	144	111	120
30	高千穂町立図書館	19	25	161	204	181
31	清武町文化会館図書室(宮崎市)	72	94	83	61	69
32	宮崎市田野公民館図書室				7	5
33	宮崎市高岡地区農村環境改善センター図書室				6	70
34	都城市山之口地区公民館図書室	1				
35	都城市山田総合センター図書室			1		
36	都城市高崎たちばな学び館図書室	7	8	3	40	13
37	高原町中央公民館図書室	208	111	355	112	179
38	新富町中央公民館図書室	58	156	203	197	194
39	西米良村立図書室	76	60	53	12	27
40	木城町総合交流センターリパリス図書室	208	196	282	156	212
41	諸塚村中央公民館図書室	6	46	43	3	12
42	権葉村民図書室	29				
43	日の影町民センター図書室					
44	五ヶ瀬町教育委員会図書室	5	1	10	6	18
	合計	4,326	3,973	4,609	4,107	4,294

※日南市立まなびピア図書館・日南市立北郷図書館・南郷図書館は、本館(日南市立図書館)にて一括計上。

※小林市立須木分館は、本館(小林市立図書館)にて一括計上。

(5) 視聴覚事業

視聴覚資料等の登録団体等への貸出し及びこれらを利用した映写会・講座等を実施した。

① 視聴覚資料等貸出月別利用状況 単位（貸出本数：本、利用回数：回、利用者数：人）

月	視聴覚資料			機 器		
	貸出本数	利用回数	利用者数	貸出台数	利用回数	利用者数
4 月	4	4	1 6 8	1 5	1 5	2, 2 1 0
5 月	1 0	1 4	1, 5 7 2	9	9	5 3 8
6 月	0	0	0	7	9	4 7 8
7 月	6	6	1 0 3	1 3	1 3	9 2 1
8 月	8	8	2 6 5	1 3	1 3	1, 2 9 8
9 月	5	5	1 1 6	5	5	2 4 2
1 0 月	6	1 2	3 6 8	7	7	6 3 9
1 1 月	3	3	7 1	5	5	3 8 5
1 2 月	1 4	1 4	6 2 4	1 1	1 1	6 0 8
1 月	9	9	9	1 1	1 1	7 2 5
2 月	4	4	8 6	1 0	1 0	7 7 2
3 月	5	5	2 7	2 7	3 1	1, 2 7 9
合 計	7 4	8 4	3, 4 0 9	1 3 3	1 3 9	1 0, 0 9 5

② 視聴覚行事

〈映写会〉

子どもたちの情操教育や県民の生涯学習に役立てるため、子ども向けと大人向けの映写会を実施した。

◎ 図書館子ども映写会

回	期 日	上 映 作 品 名	参加者(人)
1	5 月 5 日 (火)	「おじゃる丸 ～満月ロード危機一髪タマにはマロも大冒険～」	3 3
2	6 月 14 日 (日)	「ぴっけやまのおならくらべ」「うえへまいりまあ す」「こねこのぴっち」	3 4
3	7 月 19 日 (日)	「キクちゃんとオオカミ」	2 1
4	8 月 9 日 (日)	「さよなら、アルマ ～赤紙をもらった犬～」	4 8
5	9 月 19 日 (土)	「忍たま乱太郎 ～忍術学園全員出動！の段～」	4 0
6	10 月 18 日 (日)	「ダンボ」	2 9
7	11 月 15 日 (日)	「花さか爺さん」「一寸法師」「おむすびころりん」 「1 4 ひきのかぼちゃ」	3 8
8	12 月 12 日 (土)	「フランダースの犬」	3 2
9	1 月 16 日 (土)	「小さなバイキング ビッケ」	1 8
10	2 月 27 日 (土)	「浦島太郎」「金太郎」「力太郎」「ごろりん ごろ ん ころろろろ」「9 9 9 ひきのきょうだい」	3 7
夏特	8 月 16 日 (日)	「シンデレラ」	1 1 2
合 計			4 4 2

◎ 図書館シアター

回	期 日	上 映 作 品 名	参加者(人)
1	4月15日(水)	「フランシスコの2人の息子」(ブラジル)	61
2	5月5日(火)	「そして父になる」(日本)	68
3	5月29日(金)	「黙して契れ」(ベネズエラ)	49
4	6月14日(日)	「ボクたちの交換日記」(日本)	52
5	7月3日(金)	「あしたのパスタはアルデンテ」(イタリア)	56
6	7月19日(日)	「南十字星」(日本)	53
7	8月9日(日)	「真珠湾からの帰還～軍神と捕虜第一号～」(日本)	72
8	9月1日(火)	「エクレール ～お菓子放浪記～」(日本)	50
9	9月19日(土)	「バビロンの陽光」(イラク他7カ国合作)	67
10	10月18日(日)	「ミルコのひかり」(イタリア)	56
11	11月15日(日)	「父の詫び状」(日本)	78
12	12月12日(土)	「グレート・ディベーター ～栄光の教室～」 (アメリカ)	57
13	1月16日(土)	「Little DJ ～小さな恋の物語～」(日本)	45
14	2月5日(金)	「ピグマリオン」(イギリス)	51
15	2月27日(土)	「ラジオ」(日本)	48
合 計			863

〈緑陰コンサート〉

様々な演奏団体や演奏家を招き、解説や朗読などを交えた演奏会を実施した。

回	期 日	内 容	参加者(人)
1	5月2日(土)	宮崎市立木花中学校吹奏楽部による演奏 NHK宮崎放送局アナウンサーによる朗読	約130
2	8月23日(日)	夏のレコードコンサート テーマ『図書館コレクション 名曲の数々vol. 1』	56
3	10月25日(日)	宮崎大宮高等学校吹奏楽部による演奏 エフエム宮崎アナウンサーによる朗読	約160
4	12月23日(水)	冬のレコードコンサート テーマ『図書館コレクション 名曲の数々vol. 2』	72
5	3月13日(日)	春のレコードコンサート テーマ『図書館コレクション 名曲の数々vol. 3』	78
合 計			約496

〈緑陰セミナー〉

子どものための自然環境に関する講座を通して自然についての理解を深めるとともに、生涯学習への関心・意欲を高めるため、講座を実施した。

回	期 日	内 容	参加者(人)
1	8月2日(日)	DVD上映「ミラクルバナナ」(抜粋約20分間) 紙すき体験	31
合 計			31

(6) 関係機関と連動した情報発信事業

① 県立図書館ギャラリー展（県政の重点施策情報発信事業）

『未来を築く新しい「ゆたかさ」への挑戦』を推進するためには、その主役である県民に県の施策や県民の課題等を分かりやすく周知し、理解を促すことが重要である。本事業は、県及び国等の関係機関と社会教育機関である県立図書館が、互いの資産（人・物・施設）を連動させて、企画展やセミナー、相談会などを開催するもので、行政が一体となったより円滑な事業の推進を図るとともに、個人や地域の課題等の解決を積極的に支援し、「人づくりと地域づくり」に役立つことを目的として実施した。

〔事業〕 50 〔連動機関〕 74

節	No.	連 動 機 関	期 間	場 所	内 容
①	1	県広報戦略室	4/7(火)～4/19(日) 12日間	ギャラリー	「平成26年度 県のうごき」写真展
	2	県畜産新生推進局	4/7(火)～4/19(日) 12日間	ギャラリー	特別防疫月間 パネル展
	3	県高速道対策局 県埋蔵文化財センター	4/7(火)～4/19(日) 12日間	ロビー	みやぎきの高速道路パネル展
②	4	県衛生管理課	4/21(火)～5/10(日) 18日間	ロビー	狂犬病予防注射月間
③	5	県長寿介護課 宮崎県社会福祉協議会	5/12(火)～5/24(日) 12日間	ギャラリー	シニアパワー宮崎づくり企画展
	6	県港湾課 宮崎県ポートセールス協議会	5/12(火)～5/24(日) 12日間	ロビー	「みやぎきの港」特別企画展
	7	県環境森林課 宮崎県環境情報センター 宮崎昆虫同好会	5/26(火)～6/7(日) 12日間	ギャラリー	みどりの特別企画展2015
④	8	県砂防課	5/26(火)～6/7(日) 12日間	ロビー	平成27年度 土砂災害防止月間パネル展
⑤	9	県総合政策課	6/9(火)～6/21(日) 12日間	ギャラリー	「ディスカバー宮崎」企画展
	10	県健康増進課 宮崎県原爆被害者の会	6/9(火)～6/21(日) 12日間	ギャラリー	ヒロシマ・ナガサキ原爆写真パネル展
	11	県企業局	6/9(火)～6/21(日) 12日間	ロビー	来て見て知って 宮崎県企業局のおしごと
⑥	12	県生活・協働・男女参画課	6/23(火)～7/5(日) 12日間	ギャラリー	男女共同参画パネル展
	13	県警察本部警務部警務課犯罪被害者支援室 (公社)みやぎき被害者支援センター	6/23(火)～7/5(日) 11日間	ロビー	犯罪被害者に関する企画展
⑦	14	県河川課 国土交通省宮崎河川国道事務所	7/14(火)～7/20(月) 7日間	ギャラリー	「河川・海岸愛護月間」パネル展
	15	県子ども家庭課	7/14(火)～7/20(月) 7日間	ギャラリー	「青少年非行防止県民総ぐるみ運動」展
	16	県中山間・地域政策課	7/7(火)～7/20(月) 13日間	ロビー	祖母傾山系をユネスコエコパークに！
⑧	17	県統計調査課	7/22(水)～8/2(日) 11日間	ロビー	統計グラフコンクール作品展
⑨	18	県生活・協働・男女参画課	8/4(火)～8/16(日) 12日間	ロビー	「県民との協働」パネル展
⑩	19	県統計調査課	8/18(火)～8/30(日) 12日間	ロビー	平成27年国勢調査
⑪	20	県環境管理課 NPO法人大淀川流域ネットワーク	9/1(火)～9/6(日) 6日間	ギャラリー	水辺環境調査パネル展
	21	県環境管理課 (一社)宮崎県浄化槽協会	9/1(火)～9/13(日) 12日間	ギャラリー	浄化槽適正管理啓発パネル展
	22	県情報政策課	9/1(火)～9/13(日) 12日間	ギャラリー	社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)パネル展
	23	県福祉保健課 県精神保健福祉センター	9/1(火)～9/13(日) 12日間	ロビー	自殺予防週間パネル展
⑫	24	衛生管理課	9/15(火)～9/27(日) 12日間	ギャラリー	動物愛護週間
	25	県警察本部生活安全企画課 (公財)宮崎県防犯協会連合会	9/15(火)～9/27(日) 12日間	ギャラリー	地域安全ポスターの展示
	26	県生活・協働・男女参画課 宮崎県防犯設備士協会	9/15(火)～9/27(日) 12日間	ロビー	安全で安心なまちづくりの普及啓発のためのパネル展

⑬	27	県山村・木材振興課みやざきスギ活用推進室 (公社)宮崎県森林林業協会 宮崎県木材青壮年会連合会 杉コレクション2014実行委員会 県木材協同組合連合会	9/29(火)～10/12(月) 13日間	ギャラリー	「みやざき木づかい推進」特別企画展 2015
	28	県環境森林課 宮崎県環境情報センター 環境みやざき推進協議会事務局	9/29(火)～10/12(月) 13日間	ギャラリー	「エナコロジーマンス」展
	29	県中山間・地域政策課	9/29(火)～10/12(月) 13日間	ロビー	中山間地域をみんなで支える県民運動
	⑭	30	県生涯学習課	10/14(水)～10/25(日) 11日間	ギャラリー
31	県中山間・地域政策課 霧島ジオパーク推進連絡協議会	10/14(水)～10/25(日) 11日間	ギャラリー	霧島ジオパーク展	
⑯	32	県福祉保健課 宮崎県社会福祉協議会	11/10(火)～11/23(月) 13日間	ギャラリー	みんなで知ろう！福祉のしごと
	33	県精神保健福祉センター	11/10(火)～11/23(月) 13日間	ギャラリー	アルコール関連問題普及啓発パネル展
	34	県スポーツ振興課	11/10(火)～11/23(月) 13日間	ギャラリー	“1130”県民運動ライフスポーツ推進事業 パネル展
	35	県子ども家庭課	11/10(火)～11/23(月) 13日間	ロビー	石井十次生誕150年記念パネル展
⑰	36	県商工政策課	11/25(水)～12/4(金) 9日間	ギャラリー	平成27年度宮崎中小企業大賞表彰の受賞企業 について
	37	県消費生活センター	11/25(水)～12/4(金) 9日間	ロビー	多重債務問題啓発パネル展
⑱	38	県人権同和対策課	12/8(火)～12/20(日) 12日間	ギャラリー	人権に関する作品展
	39	県循環社会推進課 宮崎県4R推進協議会	12/8(火)～12/20(日) 12日間	ギャラリー	はじめよう、4R！
	40	県環境森林課 宮崎県環境情報センター	12/8(火)～12/20(日) 12日間	ギャラリー	地球温暖化防止月間エコギャラリー
	41	県オールみやざき営業課	12/8(火)～12/13(日) 6日間	ロビー	北朝鮮当局による人権侵害問題啓発パネル展
⑲	42	県警察本部犯罪被害者支援室 (公社)みやざき被害者支援センター	12/14(火)～12/20(日) 6日間	ロビー	犯罪被害者に関する企画展
⑳	43	県総合政策課	1/13(水)～1/24(日) 11日間	ギャラリー	「東京オリンピック・パラリンピックおもてなしプロジェクト」企画展
	44	県障がい福祉課	1/13(水)～1/24(日) 11日間	ギャラリー	人にやさしい福祉のまちづくり展
	45	県スポーツ振興課	1/13(水)～1/24(日) 11日間	ロビー	児童生徒が自分で作る「みやざき弁当の日」
㉑	46	県生活・協働・男女参画課	1/26(火)～2/7(日) 12日間	ギャラリー	交通安全啓発ポスター等展示会
	47	県警察本部生活環境課	1/26(火)～2/7(日) 12日間	ギャラリー	サイバー犯罪被害防止パネル展
	48	県生活・協働・男女参画課	1/26(火)～2/7(日) 12日間	ロビー	「女性のチャレンジ応援」パネル展
㉒	49	県文化文教課	2/23(火)～3/6(日) 12日間	ギャラリー	第20回若山牧水賞記念事業「みやざき百人一首」
	50	県危機管理課	2/23(火)～3/6(日) 12日間	ロビー	防災企画展
計	74連動機関	延べ 573日間	ギャラリー 30事業 ロビー 20事業	50事業	

② 県立図書館ギャラリー展（主催・共催事業）

No.	担当	共催機関	期 間	内 容
1	情報提供担当		4/21(火) ～ 5/10(日)	第57回「こどもの読書週間」関連企画展
2	企画担当	NOSAI 連宮崎	5/12(火) ～ 5/24(日)	「宮崎の農村」写真展
3	企画担当	県総合農業試験場 県畜産試験場 県水産試験場 九州農政局宮崎地域センター	7/22(水) ～ 8/2(日)	夏休み特別企画展
4	企画担当	県国保・援護課	8/4(火) ～ 8/16(日)	平成27年度宮崎県平和祈念資料展
5	企画担当	家畜防疫対策課	8/18(火) ～ 8/30(日)	口蹄疫終息5年パネル展
6	情報提供担当	精神保健福祉センター	10/14(水) ～ 10/25(日)	「第63回精神保健福祉普及運動」企画展
7	情報提供担当		10/27(火) ～ 11/8(日)	秋の読書週間企画展
8	企画担当	宮崎県租税教育推進中央協議会	11/4(水) ～ 11/8(日)	「税を考える週間」特別企画
9	企画担当	県体育協会	11/25(水) ～ 12/4(金)	2015紀の国わかやま国体 写真パネル展
10	企画担当	ならの魅力創造課 記紀編さん記念事業推進室	12/22(火) ～ 1/11(月)	「記紀・万葉で迎える奈良」 「神話の源流 みやざき」
11	企画担当	(公社)宮崎法人会	2/9(火) ～ 2/14(日)	平成27年度「税に関する絵はがきコンクール」作品展
12	情報提供担当	福祉保健課	2/23(火) ～ 3/6(日)	自殺対策強化月間企画展
13	企画担当	記紀編さん記念事業推進室	3/8(火) ～ 3/21(月)	神話のふるさとみやざき企画展
14	企画担当	県文化文教課	3/23(水) ～ 4/3(日)	みやざきのひと
15	郷土情報担当 企画担当	自立と分散で日本を変える ふるさと知事ネットワーク	3/23(水) ～ 4/3(日)	ふるさと文学交流展～旅の文学編～

③ 県内公共図書館における巡回展

No.	図書館名	共催機関	期 間	内 容
1	都城市立図書館	県統計調査課	4/21(火) ～ 5/10(日)	統計グラフコンクール作品展
2	西都市立図書館	県スポーツ振興課	10/3(土) ～ 10/15(木)	児童生徒が自分で作る「みやざき弁当の日」
		県畜産振興課	2/13(土) ～ 2/26(金)	口蹄疫終息5年パネル展
3	えびの市民図書館	県中山間・地域政策課	9/29(火) ～ 10/9(金)	霧島ジオパーク展
4	都農町民図書館	県統計調査課	8/5(水) ～ 8/17(月)	統計グラフコンクール作品展
		県スポーツ振興課	11/18(水) ～ 11/30(月)	児童生徒が自分で作る「みやざき弁当の日」
5	川南町立図書館	県長寿介護課	9/18(金) ～ 10/4(日)	シニアパワー宮崎づくり企画展
		県情報政策課	10/29(木) ～ 11/12(木)	マイナンバー制度パネル展
6	美郷町立南郷図書館	県長寿介護課	9/25(金) ～ 10/8(木)	シニアパワー宮崎づくり企画展
		県高速道対策局	1/18(月) ～ 2/9(火)	みやざきの高速道路パネル展
		県生活・協働・男女参画課	2/16(火) ～ 3/3(木)	「女性のチャレンジ応援」パネル展
7	きよたけ児童文化センター	県循環社会推進課	6/19(金) ～ 7/1(水)	はじめよう、4R!
		県スポーツ振興課	10/16(金) ～ 11/4(水)	児童生徒が自分で作る「みやざき弁当の日」
		県衛生管理課	2/26(金) ～ 3/11(金)	人と動物とのより良い絆づくり

(7) 文化活動事業

① 第57回「こどもの読書週間」記念行事

「こどもの読書週間」は、子どもたちに良い本や良い雑誌に親しんで読書の楽しみや喜びを知ってもらい、また、大人には子どもにとって「読書の習慣」がいかに大切なことか、良い本とはどんなものかを考える機会を提供する。

県立図書館においても、子どもたちを良書に親しませ、体験等を通して読書へ誘うことをねらいに、次の行事を実施した。

期 間 平成27年4月21日(火)～5月10日(日) ※4月23日「子ども読書の日」

内 容

ア 記念行事

講座：「わらべうたをこどもたちへ」

講師：森島瑛子氏（わらべうた研究者）

イ ワークショップ「からくり こうさくで おはなし！」

講師：児童図書室担当職員

内容：紙や牛乳パックを使って、「しかけ絵本」や「からくりカード」を作成

ウ 企画展示

わらべうた絵本からヤングアダルトコーナーの展示

児童特本コーナー（大活字本等）の展示 など

エ おはなし会

ボランティア団体、児童図書室担当職員による絵本の読み聞かせ

オ 緑陰コンサート(こども向けの音楽会)

カ こども映写会(「おじゃる丸」)

② 第69回「読書週間」関連事業 平成27年度「みどりの図書館フェスタ」

読書の普及と出版文化の向上と発展のため、昭和22年に（社）読書推進運動協議会により第1回「読書週間」が開催された。以後、毎年文化の日を中心に10月27日（文字・活字文化の日）から11月9日の期間を「秋の読書週間」として、日本の国民的行事として定着している。

そこで、県立図書館においても読書の大切さを広く県民に普及・啓発し県民文化の向上を図るため、「みどりの図書館フェスタ」を実施した。

期 日 平成27年11月3日(火)「文化の日」

内 容

ア オープニング（中学生・高校生による合唱）

イ おはなしを楽しもう①（図書館職員による読み聞かせ、エプロンシアター）

ウ 手品&バルーンアートショー

エ ビブリオバトル

オ 子ども詩吟の発表

カ おはなしを楽しもう②（学生ボランティアによるステージ）

キ 優良読書団体表彰・読み聞かせ

ク オリジナルしおり作り&木育イベント

ケ クイズラリー

コ エンディング（みやぎき犬ステージ in 図書館）

サ お楽しみ抽選会

③ 特別展等

2階特別展示室において館蔵資料を中心とした貴重な資料を展示し、広く県民に公開した。平成27年度は戦後70年という節目の年であったことから、個人、団体にも御協力いただいた展示を行った。また、県内の生涯学習施設や諸機関と連携し巡回展や共催展を行い、宮崎県の歴史や文化、人物などを取り上げて紹介し、県民文化の向上を図った。

<特別展>

戦後70年 戦争の証言

期 間 平成27年7月7日(火)～8月16日(日) 開催日数：41日
内 容 戦争体験者が語る証言映像の視聴や関連資料の観覧をとおして、同じ過ちを二度と繰り返さないためにも悲惨な戦争体験を後世へと語り継ぐことの意味と大切さを考える展示。映像資料の放映では「宮崎この人」企画の協力を得た。

近世成立期の日向国 ～佐土原藩を中心に～

期 間 平成27年9月15日(火)～11月8日(日) 開催日数：55日
内 容 豊臣秀吉の九州平定により日向国の戦国時代は終わりを告げ、近世社会の枠組みに組み込まれていく。この時期の日向国の様相を、館所蔵資料の佐土原藩島津家文書の「豊臣秀吉朱印状(写)」や「領地目録」等をもとに考える展示。

<企画展>

和本の中の近代

期 間 平成27年4月28日(火)～6月7日(日) 開催日数：41日
内 容 近代化へと突き進んでいく幕末から明治への過渡期に出版された館所蔵の古典籍をもとに、それらが生まれた時代背景を探る展示。古典籍の整理・保存の意義についても考える機会とした。

英雄伝と偉人伝

期 間 平成28年1月26日(火)～3月13日(日) 開催日数：48日
内 容 中世から近世への過渡期に名を馳せた、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の三傑。そして、同じ時代に日向国の覇権を争った島津義弘と伊東義祐。館所蔵の史料をもとに、彼らの人物評がどのように後世へと語り継がれたかを考える展示。

<巡回展>

佐土原藩島津家日記にみる江戸と日向

会場・期間 日向市立図書館 (6/9(火)～6/28(日))
日南市小村記念館 (8/1(土)～8/19(水))
えびの市歴史民俗資料館 (12/1(火)～12/20(日))
内 容 平成26年度に実施した特別展「佐土原藩島津家日記にみる江戸と日向」を再構成し、県内3会場において、教育委員会・各施設との共催で展示。

<共催展>

遺跡発掘速報展2015

期 間 平成27年8月22日(土)～9月6日(日)
内 容 宮崎県埋蔵文化財センターがこれまでに発掘調査を実施し、近年報告書を刊行または整理作業を実施した遺跡に関する展示。8月30日(日)には、「遺跡発掘速報会 一発掘調査最前線2015」と題した調査結果の速報会も開催した。

④ 郷土史料等学習活動

〈宮崎県文化講座〉

本県の継承すべき歴史や文化を紹介することで、地域の歴史や文化に関心と誇りを持ち、地域文化の向上を図るとともに、県民の生涯学習を支援することを目的に、当館の視聴覚室において次のとおり実施した。

受講者計 95名

回	期 日	演 題	講 師	受講者
1	6月27日(土)	宮崎の縄文時代草創期遺跡	宮崎市教育委員会 秋成 雅博 氏	41
2	7月25日(土)	みやざき地質ガイド － 郷土宮崎を知るツールとしての地質学 －	宮崎県埋蔵文化財センター 赤崎 広志 氏	44
3	9月26日(土)	絵はがきの語る歴史	宮崎県立図書館郷土資料調査員 武田 信也 氏	10

〈古文書講座〉

当館が所蔵する近世史料をテキストに、年5回の古文書解説を実施した。

古文書に対して親しみを感じてもらおうと同時に、本県の歴史についても理解を深めていただくことを目的とする。

受講者計 190名

回	期 日	講 座 内 容	講 師	受講者
1	5月28日(木)	講座① 『嶺南文庫』を読む (全3回)	みやざき歴史文化館ボランティアの会 中元 暢一 氏	49
2	6月25日(木)			42
3	7月23日(木)			35
4	10月24日(土)	講座② 『萬覚書』を読む (全2回)	宮崎公立大学 教授 大賀 郁夫 氏	33
5	11月14日(土)			31

⑤ 次世代につなぐ「みやざきの言の葉」継承事業

宮崎に伝わる神話・伝承等、本県の価値ある言語文化に関心を持ってもらい、県民総ぐるみで次世代に語り継ぐ活動を推進し、記紀編さん1300年の展開を図る。

＜「みやざきの言の葉」語り部養成講座＞

シニア世代や読書活動ボランティア等を対象に、神話・伝承や民話の知識と語りの技法を学ぶための講座を開催した。

○ 日向会場(日向市立図書館)

回	期 日	講 座 内 容	講 師	受講者
1	6月20日(土)	講義 「記紀にみる神武天皇の物語」	宮崎県立看護大学 教授 大館 真晴 氏	延べ 111
2	7月11日(土)	講義・演習 「宮崎の神話・伝承の語りに挑戦 その1」、「同 その2」	宮崎市神話・観光ガイド ボランティア協議会 会長 岡田 勝運 氏 宇都 裕子 氏	
3	8月8日(土)			
4	9月12日(土)	講義 「宮崎県民話の魅力を語り伝えよう」	南九州大学 教授 矢口 裕康 氏	
5	10月10日(土)	講義・演習 「宮崎の民話の語りに挑戦 その 1」、「同 その2」	ととろ三人の会 代表 田部 外美 氏	
6	11月21日(土)			

○ 小林会場(小林市立図書館野尻分館)

回	期 日	講 座 内 容	講 師	受講者
1	6月27日(土)	講義 「語り継がれる天孫降臨の物語」	宮崎県立看護大学 教授 大館 真晴 氏	延べ 49
2	7月25日(土)	講義・演習 「宮崎の神話・伝承の語りに挑戦 その1」、「同 その2」	宮崎市神話・観光ガイド ボランティア協議会 会長 岡田 勝運 氏 宇都 裕子 氏	
3	8月22日(土)			
4	9月19日(土)	講義 「宮崎県民話の魅力を語り伝えよう」	南九州大学 教授 矢口 裕康 氏	
5	10月24日(土)	講義・演習 「宮崎の民話の語りに挑戦 その 1」、「同 その2」	都城おかしむじ会 代表 竹原由紀子 氏	
6	11月28日(土)			

〈子どものための「みやぎきの言の葉」講座〉

中高生が郷土の言語文化のよさを有識者や語り部から学ぶための講座を実施した。

回	期 日 会 場 校	講 座 内 容	講 師	受講者
1	7月 2日(木) 日南市立南郷中学校	「南郷の神社に祭られる神々」	宮崎大学 教育文化学部 教授 山田 利博 氏	7 6
2	7月 16日(木) 県立都農高等学校	「都農神社について」		1 2
3	1月 24日(木) 高原町立高原中学校	「高原にまつわる神話」		7 3
4	2月 5日(金) 県立高千穂高等学校	「天孫降臨と海」		6 4
合 計				2 2 5

〈子どものための発表活動〉

言語文化等の継承活動をしている子どもに発表の場を提供した。

期 日	内 容	発 表 者
11月 3日(月)	子ども詩吟の発表	宮崎杖神吟道会の子ども1人(小学生5年生)

※ 11月3日に開催された図書館フェスタにおいて実施

〈巡回展〉

記紀、宮崎の神話・伝承等に関するパネルを県内公共図書館等にて巡回展示した。

○小林会場

期 日	開催日数	会 場	入場者数
8月 18日(火)～ 8月 29日(土)	1 1 日	小林市立図書館	3, 1 5 6

○日向会場

期 日	開催日数	会 場	入場者数
9月 29日(火)～ 10月 13日(火)	1 3 日	日向市立図書館	5, 5 8 7

〈講演会〉

記紀、宮崎の神話・伝承等に関する著名な研究者を招聘し講演会を開催した。

期 日	演 題	講 師	会 場	参加者数
8月 29日(土)	「景行天皇と日本武尊の物語 －熊襲討伐の伝承を中心に－」	宮崎県立看護大学 教授 大館 真晴 氏	小林看護医療 専門学校	2 5

(8) 郷土資料調査研究事業

郷土に関する資料の調査研究を進め、史料集等の印刷物を刊行するとともに、館蔵の貴重資料をデジタルアーカイブの推進を図る。

① 『宮崎県史料』

昭和49年度から継続している、現在県内唯一の史料刊行事業。古文書を活字化することにより、生涯学習や歴史解明の素材を提供し、県民の財産として将来の世代へ本県の歴史・文化を伝えることを目的として行っている。

平成27年度は『佐土原藩嶋津家江戸日記（十七）』を刊行した。（120部印刷）

② 『宮崎県文化講座研究紀要』

本館で実施した宮崎県文化講座の発表内容を論文として公表し、講座の内容と研究の成果を広く公開することにより、本県の文化向上と生涯学習の充実を図ることを目的として刊行している。

平成27年度は『宮崎県文化講座研究紀要 第42輯』を刊行した。（120部印刷）

③ デジタルアーカイブ事業

959点の貴重資料をデジタルアーカイブとしてホームページ上で公開している。平成26年度のシステム更新により、登録可能データ数が増えたことから追加登録の作業を進めている。

平成27年度は公益財団法人図書館振興財団の助成事業に選定され、「佐土原藩島津家文庫」の電子化事業を実施した。

(9) ホームページ等活用事業

県内全域をサービスエリアとする県立図書館として、県内均質のサービス向上を図るとともに、高度情報化社会に対応した図書館づくりを進めるため、ホームページにて図書館情報や資料情報、蔵書検索システム等を提供している。

- ・総合利用案内、行事の案内と紹介、郷土資料や宮崎の偉人紹介
- ・県立図書館蔵書検索及び県内公共図書館等の横断検索
- ・パスファインダー（調査の内容や目的に応じた資料・情報の紹介）
- ・電子メールによるレファレンス
- ・インターネットからの予約申し込み

また、ホームページと並行してSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を利用した情報発信にも取り組むため、平成28年度からの公開を目指してフェイスブックページの開設準備を行った。

〈パソコン用トップページアクセス件数の推移〉

単位（件）

年 度	21	22	23	24	25	26※	27
件 数	97,608	114,549	128,534	102,916	135,346	119,867	148,444

※ 平成26年度のアクセス件数は、システム入れ替えのため、平成27年2月中旬から平成27年3月中旬の間は件数に反映されていない。

(10) 体験学習・施設見学

図書館の業務や役割を理解し、図書館の活用を推進することを目的に、施設見学等を積極的に受け入れている。また、図書館業務を体験することにより、仕事の意義や大切さを知るとともに将来の進路選択に役立つよう、体験学習を積極的に支援している。

〈図書館体験学習〉（施設見学を含む）

単位（団体・人）

種 別	団体数	延人数	備 考
幼稚園・保育所	6	282	
小 学 校	18	1,132	
中 学 校	9	384	体験学習 7校 21名
高 等 学 校	1	4	体験学習 1校 4名
特別支援学校	2	32	
大 学	4	8	司書実習 2校 5名 インターンシップ 2校 3名
そ の 他	2	32	教職経験10年経過研修 1校 1名
計	42	1,874	

(11) 「かば先生文庫」

平成24年10月に亡くなられた宮崎市内の佐藤小児科医院 故佐藤雄一院長の御遺族から、長年にわたり小児医療に力を注いできた院長の意思を継ぎ県内の子どもたちに役立ててほしいとの趣旨で、10年間で約3,000冊の児童図書が寄贈申出があり、亡くなられた先生の愛称にちなんで「かば先生文庫」として創設し、児童図書室と移動図書館車「やまびこ」内に「かば先生」コーナーを設けた。

〈利用開始までの経緯〉

- ・平成24年12月11日 御遺族からの「絵本贈呈式」の開催 1階ロビー
- ・平成25年 2月14日 児童図書室内「かば先生」コーナー用書棚の増設
- ・平成25年 4月29日 子どもの読書週間内で「かば先生」コーナーの開設式の開催（利用開始） 1階ロビー

- ・「かば先生文庫」整備数（平成28年3月31日現在）
1,309冊（内訳 児童図書室 531冊、BM書庫 778冊）

(12) 講演会等の共催

県民の生涯学習に資する活動を行っている団体等との共催により講演会等を実施した。

① 「みやざき自然塾コロキウム」

主催：NPO法人みやざき自然塾

内容：自然理解及び自然環境保全の啓発活動の一環として、定期的な学術・文化講演会等を開催。（会場：視聴覚室）

	期 日	演 題	講 師	参加者
1	5月23日(土) (第18回)	「自然や大地を生かしたまちづくりへの挑戦」	北川 義男 氏 (一財)日本造園修景協会宮崎県支部長)	50
2	7月25日(土) (第19回)	「認定NPO法人『ザンビアの辺地医療を支援する会』の活動について」	山元 香代子 氏 (医師) 日高 良雄 氏 (医師)	46
3	1月9日(土) (第21回)	「明治初年の宮崎県の教育」	本山 幸彦 氏 (京都大学名誉教授)	28
4	3月12日(土) (第22回)	「辺境の地に咲く花々と宮崎の自然を旅して想うこと」	黒木 一明 氏 (写真家)	31

② わくわく文芸講座

主催：宮崎県教職員互助会

内容：教職員等だけでなく、広く一般県民も対象とした文化芸術振興事業等の公益事業の一環として開催。（会場：視聴覚室、研修室）

期 日	区 分	内 容	講 師	参加者
9月13日 (日)	全体会 【講演】	演題 「言葉はどこから来て、どこへ行くのかーニッポン精神史序説ー」	辻原 登 氏 (作家)	104
	第1分科会 【小説】	○テーマ 「書くことが好きになる日記を書こう」	曾原 紀子 氏	13
	第2分科会 【詩・エッセー】	○テーマ 「心象の風景化とイメージの展開ー文章のふくらみということー」	杉谷 昭人 氏	30
	第3分科会 【短歌】	○テーマ 「多様な現代短歌～その魅力～」	志垣 澄幸 氏	23
	第4分科会 【俳句】	○テーマ 「読む」と「読みとる」	鈴木 素直 氏	6

(注) 第2分科会会場は、県立美術館

3 各種協議会等

(1) 県立図書館協議会

図書館協議会は、図書館法（昭和25年法律第118号）第14条に基づき条例により設置

※ 図書館運営に関し館長の諮問に応じ、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関

① 委員（任期 平成26年7月1日～平成28年6月30日）

区分	所属・職名	氏名	区分	所属・職名	氏名
学校教育関係者	宮崎県立高鍋高等学校教諭	川邊 英樹	家庭教育向上活動を行う者	宮崎県高等学校PTA連合会副会長	増田 葉子 (H27.7.1～)
〃	宮崎市立広瀬西小学校長	志野崎 陽子	〃	木城えほんの郷ブックアドバイザー	宮田 香子
社会教育関係者	高原町教育委員会教育長	江田 正和	学識経験者	(公財)宮崎県産業振興機構副理事長	緒方 哲
〃	宮崎大学准教授	根岸 裕孝	〃	宮崎日日新聞社論説委員会委員	中川 美香
家庭教育向上活動を行う者	九州保健福祉大学講師(公募委員)	山崎 知佳	〃	NPO法人みやざき自然塾理事長(公募委員)	足立 泰二

※ 所属・職名については、平成26年7月1日現在

② 平成27年度の開催状況

開催年月日	協議事項
平成27年7月24日	ア 平成27年度の運営方針等について イ 平成27年度の事業計画及び課題について ウ その他
平成28年1月21日	ア 県立図書館の機能をめぐる議論の視点 イ 提言「県立図書館そのものを考える」 ウ アドバイザーからの提案 エ 協議
平成28年3月23日	ア 宮崎県立図書館運営方針等について イ 平成28年度の新規・改善事業について ウ 図書館評価について エ 平成28年度の事業計画及び課題について オ その他

(2) 宮崎県公共図書館連絡協議会

宮崎県公共図書館連絡協議会は、県内の公共図書館及び公民館等図書室等の相互の連絡を密にし、図書館事業の進展を図る目的をもって昭和33年に発足。昭和48年には全市町村が加入し、県内の読書活動を推進する大きな組織として発展している。

平成27年度は、下記のと通りの事業を実施した。

① 役員名簿（平成27年度）

役名	職名	氏名	備考
会長	宮崎県立図書館長	福田 裕幸	
副会長	都城市立図書館長	新甫 隆	
〃	椎葉村民図書室長	甲斐 眞后	
監事	高千穂町立図書館長	黒木 康雄	
〃	三股町立図書館長	宮内 浩二郎	
顧問	宮崎県市長会長	戸敷 正	
〃	宮崎県町村会長	黒木 定藏	

② 事業実績 〈会議〉

期日	会場	議 題
平成27年 5月25日	県立図書館	<p>I 総会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成26年度事業実績及び収支決算報告 2 平成27年度事業計画案及び収支予算案 3 平成27年度役員選出 4 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・学校支援内容について ・図書館ボランティアについて ・その他 5 表彰式 <p>II 研修会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 講演 「『閲覧する』から『読み取る』へ —地元活動型図書館構想の提案—」 講師 中村 佳文 氏（宮崎大学教育文化学部 国語教育講座 准教授） 2 事務連絡 <ol style="list-style-type: none"> (1) 県立図書館各担当 <ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館利用の手引きの説明 ・宮崎県公共図書館等雑誌目録（分担保存・所蔵一覧）の取扱いについて (2) 環境情報センター <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の紹介等
平成28年 3月14日	県立図書館	<p>中心館会議</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成27年度各支部の事業執行状況について 2 平成28年度に向けて

<研 修>

期 日	会 場	内 容
平成27年 7月 6日	県立図書館	新任職員研修会（講師等はいずれも県立図書館職員） ・説 明 「図書館ネットワークの活用法について」 ・講 義 「資料の収集等について」 ・講 義 「著作権について」 ・ワークショップ 「図書館サービスの現状・課題と展望について」
平成27年 10月19日 10月20日	県立図書館	専門研修会 ・講 義 「障がい者サービスの考え方と基本的なサービス・障がい者への合理的配慮と図書館のサービス」 講 師 佐藤 聖一 氏（埼玉県立久喜図書館 司書主幹） ・講 義 「利用者ごとに考える具体的な資料とサービス」 講 師 返田 玲子 氏（調布市立図書館 奉仕係長） ・講 義 「市町村立図書館の障がい者サービス」 講 師 返田 玲子 氏（調布市立図書館 奉仕係長）
平成27年 11月30日 平成28年 2月15日	県立図書館	職員研修会 ・講 義 「国立国会図書館が提供するレファレンスに役立つデータベース」 講 師 倉家 洋介 氏（国立国会図書館文献提供課） ・講 義 「レファレンスツールの評価」 講 師 吉田 昭子 氏（文化学園大学現代文化学部教授）

<県外研修派遣>

5名

<図書館アドバイザー派遣>

10館

③ 平成27年度総会表彰者名簿

読書普及優良団体・個人

読 書 団 体 名	代 表 者 名
点訳 なのはな（宮崎市）	大山 悦子
音読朗読くじらの会（佐土原町）	田中 克子
ぶどうの会（三股町）	大村 麻里
どんぐりの会（えびの市）	畠里 良文
萌ぎの会（延岡市）	水津寿和子

優良職員

所 属	職 名	氏 名
該当者なし		

(3) 宮崎県地方史研究連絡協議会

この会は、昭和48年11月10日に県内地方史の研究グループ・史談会、また郷土に関心をもつ個人を会員とし、相互の情報交換・研究発表を行い、県内の郷土史研究を進める目的で発足した。現在まで郷土史に関する情報交換・研究に尽力している。

① 事業実績

〈役員会〉 平成27年5月21日(木) 会場：県立図書館研修室
役員会では、総会に諮る決算・予算、事業計画について審議が行われた。

〈総会・研究発表会〉 平成27年6月16日(火) 会場：県立図書館研修ホールほか
役員会で協議した提案事項について審議が行われ、すべての議案が承認されたほか、10月の秋季研究発表大会について、日南地区の日南郷土史会から概要説明があった。
総会に引き続き行われた研究発表会は、宮崎県地方史研究会の大辻二郎氏を講師に招き、「日向和泉式部伝説にまつわる『うた』について」と題して御講演いただいた。

〈秋季研究発表大会〉 日南大会
平成27年10月22日(木)に日南市で実施。参加者141名(17団体2個人)。
内容 午前：視察 飫肥城旧本丸、六鄰荘、伊東家墓地、五百禰神社ほかの視察
午後：研究発表
発表題 「郷土の偉人『郡司萬三郎』」
講師：藤本 透 氏(日南郷土史会)

〈その他〉
「地方史みやざき 第60号」の発行

② 役員及び加入団体

〈役員〉 任期：平成26年6月～平成28年6月
会長 飛田博温(高鍋史友会)
副会長 日野佐八郎(延岡史談会)、橋本孝則(都城史談会)
監事 原口勝(佐土原地区郷土史同好会)、湯浅倉平(個人理事)
地区理事 柏田公和(日向市史談会)、牧 貴(日向郷土文化研究所)
亀澤轟幸(えびの市史談会)、本山隆義(北郷町史談会)
吉田美代治(串間史談会)
顧問 杉尾良也(宮崎県地方史研究会)
事務局 宮崎県立図書館内

<加入団体>

(平成28年3月31日現在)

名 称	代 表 者	所 在	名 称	代 表 者	所 在
延岡史談会	日野佐八郎	延岡市	日向郷土文化研究所	牧 貴	宮崎市
日向市史談会	柏田 公和	日向市 教育委員会	佐土原地区 郷土史同好会	原口 勝	宮崎市
木城史友会	原 朋輝	木城町	えびの市史談会	亀澤 轟幸	えびの市
高鍋史友会	飛田 博温	高鍋町	小林史談会	齋藤 勉	小林市
宮崎考古学会	岩永 哲夫	宮崎市	都城史談会	橋本 孝則	都城市
宮崎県 地方史研究会	杉尾 良也	宮崎市	南九州文化研究会	山下 博明	都城市
宮崎県総合博物館	富高 敏明	宮崎市	日南郷土史会	石川 正男	日南市
宮崎県民俗学会	原田 解	宮崎市	串間史談会	吉田美代治	串間市 教育委員会
大淀川史談会	佐原 正寛	宮崎市	北郷町史談会	本山 隆義	日南市
宮崎県埋蔵文化財 センター	岩切 隆志	宮崎市			

○団体会員：19団体 個人会員：7名

(4) 平成28年度宮崎県立図書館資料推薦委員

番号	推薦分野	氏名	所属等	委員種類
1	哲学	柏葉 武秀	宮崎大学教育文化学部准教授	個人委員
2	歴史学(古代史、中世史)	永井 哲雄	元県史編さん室長	〃
3	歴史学(近世史)	大賀 郁夫	宮崎公立大学教授	〃
4	歴史学(西洋史)	中堀 博司	宮崎大学教育文化学部准教授	〃
5	自然科学	木下 統	宮崎大学農学部准教授	〃
6	社会科学(経済)	久保 和華	宮崎公立大学准教授	〃
7	社会科学(法律)	山田 秀一	宮崎県弁護士会	〃
8	語学(英語)	キム・ヘイン	オールみやざき営業課国際交流員	〃
9	〃(韓国語)	李 善愛	宮崎公立大学教授	〃
10	〃(中国語)	田宮 昌子	宮崎公立大学准教授	〃
11	〃(中国語)	園田 美伽	宮崎公立大学等非常勤講師	〃
12	〃(外国語一般)	稲吉 孝和	宮崎県国際交流協会常務理事	〃
13	文学	大津 貞子	宮崎児童文学まりの会会長	〃
14	図書館学	佐藤 由紀枝	宮崎学園短期大学非常勤講師	〃
15	自然科学・歴史	長友 重俊	県総合博物館長	あて職委員
16	美術	飛田 洋	県立美術館長	〃
17	行政	野間 純利	産業振興課長	〃
18	教育	川崎 辰巳	教育研修センター所長	〃
19	産業(フードビジネス)	津曲 雄二	宮崎県産業振興機構経営情報課長	〃
20	健康	和田 陽市	都城保健所長兼小林保健所長	〃
21	衛生・環境	濱田 洋彦	衛生環境研究所長	〃
22	工学	富山 幸子	工業技術センター所長	〃
23	土木・建築	木下 啓二	技術企画課長	〃
24	農業	加勇田 誠	総合農業試験場長	〃
25	水産	兼田 正之	水産試験場長	〃
26	畜産	西元 俊文	畜産試験場長	〃
27	林業	西山 悟	林業技術センター所長	〃
28	体育	柚木崎 誠一郎	スポーツ指導センター所長	〃
29	福祉(障がい者)	日高 孝治	障がい福祉課長	〃

【 参考資料 】

1 沿革

(1) 県立図書館のあゆみ

年 月	図 書 館 の 歩 み
明治 35 年 5 月	私立日州教育会附属図書館を県に移管して創立。蔵書 2,300 冊、建物延 155.10 m ² (47 坪)。
大正 4 年 11 月	御大典記念事業として工費 15,000 円新館建設。
昭和 24 年 5 月	工費 10,115,000 円で増改築。
昭和 26 年 8 月	宮崎県立図書館協議会発足。
昭和 29 年 1 月	自動車文庫「やまびこ」開設、県内巡回開始。
昭和 30 年 4 月	佐土原藩嶋津家日記の翻訳開始。
昭和 33 年 4 月	県内公共図書館連絡協議会・県内公共図書館 7 館で発足。
昭和 34 年 4 月	近隣の町村会館から出火、類焼のため建物 1,900.80 m ² (576 坪)、蔵書約 15,000 冊、フィルム 650 本、レコード 2,200 枚、美術品、庁用器具等焼失。
昭和 36 年 4 月	総工費 100,280,000 円 (付帯含む。) で新館完成。鉄筋コンクリート 3 階建、延面積 3,245 m ² (986 坪)。
7 月	開 館
9 月	「やまびこ」2 号車運行開始。
昭和 37 年 4 月	5 ヶ年計画で P T A 母親文庫を開設。
昭和 40 年 1 月	宮崎県郷土史料総合目録を刊行。
昭和 41 年 4 月	3 ヶ年計画で行政資料所在目録調査開始。
昭和 42 年 5 月	複写サービス開始。
昭和 43 年 4 月	10 年計画で内藤家文書 (明治大学所蔵) のマイクロ撮影開始。
6 月	3 ヶ年計画で 3 級地以上の「へき地校」に「へき地仲よし子ども図書館」の設置開始。
8 月	「やまびこ」3 号車運行開始。
昭和 44 年 1 月	宮崎県行政資料所在目録刊行。
昭和 45 年 4 月	5 ヶ年計画で蔵書目録刊行事業開始。
	内藤家文書 (マイクロ・フィルム) の翻訳開始。
7 月	閲覧室冷房工事完了。
昭和 46 年 3 月	蔵書目録第 1 巻 (総記、哲学、歴史編) 刊行。
昭和 47 年 3 月	蔵書目録第 2 巻 (社会科学編) 刊行。
7 月	開架室の増設 (1 万冊を 2 万冊へ)。
9 月	県内公共図書館連絡協議会へ 21 市町村の加入。
昭和 48 年 3 月	蔵書目録第 3 巻 (自然科学、工学、工業、産業) 刊行。
4 月	自動車文庫による配本を 3 ヶ年計画で拠点サービス方式に切り換えることにし当年度に 22 町村が完了。
	宮崎県史料刊行事業開始。
7 月	県内公共図書館連絡協議会へ全市町村加入。
	小中学生に対する館外貸出制度新設。
11 月	宮崎県地方史研究連絡協議会を結成、研究大会開催。
昭和 49 年 1 月	購入雑誌を 146 種類 (従来 63 種類) に増加。

年 月	図 書 館 の 歩 み
昭和49年3月	蔵書目録第4巻（芸術、語学、文学編）刊行。
4月	機構改正により、総務課に総務係、調査連絡係。資料課と奉仕課の業務を再編成し館内奉仕課とし奉仕係、相談係、館外奉仕課に地方奉仕係、児童奉仕係を設け、史料刊行事業を推進するため史料室を独立した。 古文書解読研究会（館内職員）発足。 郷土文化講座（4講座）を開催。 県内の読書推進に寄与することを目的に10冊文庫を設置。 拠点サービス方式により市町村の自主的なサービス網の拡大のため特別貸出制度開設。
11月	全国公共図書館整理部門研究集会（27日～29日 中小企業センターほか）を開催。
昭和50年3月	宮崎県地方史研究紀要第1輯刊行。 宮崎県史料の刊行開始。
4月	市町立図書館の文化活動をすすめる一助として地方文化講座を開設。延岡・都城・小林の3地区で開催。 へき地の小中学生を対象に「へき地仲よし子ども大会」を開催。
昭和51年1月	郷土文化講座（4講座）に自然科学講座を加える。
3月	宮崎県地方史研究紀要第2輯刊行。 蔵書目録第5巻（昭和48年度までの補遺）刊行。
昭和52年3月	宮崎県地方史研究紀要第3輯刊行。
4月	重要貴重図書購入5ヶ年計画を立案、実施。
8月	「やまびこ」4号車運行開始。
10月	蔵書目録第6巻（昭和49年度増加目録）刊行。
昭和53年1月	宮崎県地方史研究紀要第4輯刊行。
3月	蔵書目録第7巻（昭和50年度・51年度増加目録）刊行。
昭和54年3月	宮崎県地方史研究紀要第5輯刊行。
4月	N. D. C8版・N. C. R予備版に切換え。
6月	新収図書目録・県内公共図書館収蔵郷土資料目録刊行開始。
8月	全館冷房工事完了。
10月	開架室の増設（2万冊を2万4千冊に）。
昭和55年3月	宮崎県地方史研究紀要第6輯刊行。
6月	児童読書傾向調査実施。
昭和56年1月	県立図書館基本構想に関する報告書がまとまる。
3月	宮崎県地方史研究紀要第7輯刊行。
6月	県民読書傾向調査実施。
昭和57年3月	宮崎県地方史研究紀要第8輯刊行。
9月	県民読書環境整備促進事業実施（12月まで）。
12月	西日本子ども文庫寄贈（第5回目200冊）西日本新聞社。
昭和58年1月	日曜日開館試行（3月まで第2、第4日曜日）。
3月	宮崎県地方史研究紀要第9輯刊行。

年 月	図 書 館 の 歩 み
昭和 58 年 5 月	日曜日開館再試行（3 月まで第 3 日曜日を除くすべての日曜日）。
9 月	宮崎県総合文化公園基本構想検討会議に館長が委員として参画。
昭和 59 年 3 月	上記検討会議が宮崎県総合文化公園基本構想策定に関する意見を提出。 宮崎県地方史研究紀要第 10 輯刊行。
4 月	日曜日開館実施。
6 月	宮崎県立図書館新館建設計画作成委員会設置（2 月まで委員会 11 回を開催）。
昭和 60 年 1 月	宮崎市杉田正臣氏より図書等 9,322 点寄贈（「杉田文庫」創設）。
3 月	宮崎県立図書館新館建設計画作成委員会で新館建設計画書を作成、県教育委員会へ報告。 宮崎県総合文化公園基本構想検討会議が県総合文化公園基本計画公表。 宮崎県地方史研究紀要第 11 輯刊行。
4 月	新館建設準備委員会（3 月まで 5 回開催）及びコンピュータ導入委員会（3 月まで 13 回開催）設置。
7 月	新館建築、設計委託契約（安井・宮崎建築設計共同企業体）。昭和 61 年 3 月 20 日設計完了。
9 月	宮崎市岩切章太郎氏香典返しとして 500 万円寄贈（「岩切文庫」創設）。
10 月	全国公共図書館整理部門研究集会（17 日～18 日ホテルフェニックス）を開催。
昭和 61 年 3 月	宮崎県地方史研究紀要第 12 輯刊行。 宮崎市杉田正臣氏より図書等 2,196 点寄贈（「杉田文庫」へ受入れ）。 杉田文庫目録（図書の部）刊行。
10 月	新館建設工事契約県議会議決。 新館建設工事着工。
昭和 62 年 3 月	宮崎県地方史研究紀要第 13 輯刊行。 杉田文庫目録（遺墨類）刊行。
12 月	新館完成、引渡。
昭和 63 年 1 月	旧館閉鎖。
2 月	新館へ移転開始。
3 月	宮崎県地方史研究紀要第 14 輯刊行。
4 月	機構改革 4 課 8 係。
5 月	新館落成・開館記念式典及び記念行事。 コンピュータ・システム稼働。 財団法人宝くじ協会より移動図書館車寄贈（「やまびこ」5 号車運行開始）。 安井息軒銅像除幕式。 開館記念 「杉田文庫 稀観資料展」開催。 「杉田文庫 俳諧資料展」開催。
7 月	図書館ボランティア養成講座開設。
昭和 63 年 10 月	全国図書館大会次期開催誘致表明。
11 月	読書週間記念「杉田作郎展」開催。
平成元年 2 月	全国図書館大会準備会発足。

年 月	図 書 館 の 歩 み
平成元年 2月	全国図書館大会分科会構成検討委員会開催。 ビデオテープ「宮崎県内の若山牧水歌碑そのー1」作成。
3月	宮崎県地方史研究紀要第15輯刊行。
4月	平成元年度全国図書館大会第1回実行委員会開催。
5月	新館開館1周年記念「よい絵本展」「緑陰映写会」「外国図書展」「稀観資料特別展」開催。
7月	紀宮様（清子内親王殿下）本館御視察。
10月	平成元年度全国図書館大会第2回実行委員会開催。 平成元年度全国図書館大会（25日～27日サンホテルフェニックス外）開催。
11月	日本図書館協会百年史県内編集会議。
平成2年 1月	新館の入館者100万人を突破。
2月	児童図書館研究会宮崎学習会開催（延岡ロイヤルホテル）。
3月	平成元年度全国図書館大会第3回実行委員会開催。 宮崎県地方史研究紀要第16輯刊行。 ビデオテープ「宮崎県内の若山牧水歌碑そのー2」作成。
7月	第1回緑陰ビデオフォーラム開催。
11月	九州各県及び政令指定都市立図書館郷土資料部門研究集会（29日～30日みやざき会館）開催。
平成3年 1月	「瑛九作品展」開催。
3月	図書館紹介ビデオ作成。 宮崎県地方史研究紀要第17輯刊行。 「嶺南日誌」1巻の発行（3巻で終刊）。
5月	九州各県及び政令指定都市立図書館長会議（28日～29日みやざき会館）開催。
平成4年 3月	県立図書館コンピュータシステム一部開発（蔵書目録・主題検索）。 宮崎県地方史研究紀要第18輯刊行。
6月	「杉田文庫 資料展」開催。
9月	第1回宮崎県図書館ネットワーク検討委員会開催。
10月	宮崎県立図書館創立90周年記念「文化講演会」開催。
平成5年 2月	九州地区公共図書館ゼミナール開催。
3月	宮崎県図書館ネットワーク大綱、宮崎県図書館ネットワーク実施要綱制定。 県立図書館コンピュータシステム一部開発（利用者開放端末・ネットワークシステム）。 宮崎県地方史研究紀要第19輯刊行。
4月	コンピュータ新システムへ移行（MILAI II）。
6月	「杉田文庫 常設展」開催。
7月	宮崎県立図書館コンピュータネットワークシステム（通称Myline）運用開始（当初5市町村加入）。
平成5年 7月	宮崎県立図書館協力連絡車運行開始。
10月	「瑛九作品展」開催。
平成6年 1月	「杉田文庫 常設展」開催。
3月	図書館利用案内ビデオ「本・出会い」作成。

年 月	図 書 館 の 歩 み
平成6年3月	宮崎県地方史研究紀要第20輯刊行。 「内藤充真院道中記」刊行。
6月	「杉田作郎と50名の俳人たち」開催。
9月	九州各県及び政令指定都市立図書館総務・情報部門担当者会議開催。
10月	「杉田文庫 はるかなる芭蕉展」開催。
平成7年3月	宮崎県地方史研究紀要第21輯刊行。 「佐土原藩・唐船漂着記」刊行。 図書館利用案内ビデオ「本のかけ橋」制作。 県立図書館ネットワークシステムへ20市町村加入済。
10月	宮崎県総合文化公園グランドオープン記念事業「21世紀の子どもたちに伝えるみやざきの本100冊展」開催。 「芥川賞・直木賞受賞作品と作家肖像展」開催。真筆特別展「杉田文庫の世界」開催。
12月	「21世紀の子どもたちに伝えるみやざきの本100冊の本」刊行。
平成8年3月	宮崎県地方史研究紀要第22輯刊行。 「佐土原藩・日向諸藩騒動記」刊行。
4月	機構改革4課7係。 ビデオテープ「目で見るみやざき100冊の本」、カセットテープ「耳で聞く100冊の本」作成。
平成9年1月	「杉田文庫公開展」開催。
3月	宮崎県地方史研究紀要第23輯刊行。 「佐土原藩譜」刊行。 瑛九絵画作品等86点を県立美術館へ移管。
6月	図書貸出限度冊数3冊を5冊に、児童図書室の平日の開館時間を午前9時に変更。
10月	特別展「サミット新聞報道展」を開催。 特別展「文学賞受賞作品展」、「牧水賞・牧水作品展」開催。
11月	初めての屋外弦楽・フルートコンサートを実施。
平成10年1月	「城ヶ崎俳壇・作郎の周辺」開催。
3月	宮崎県地方史研究紀要第24輯刊行。 「佐土原藩譜（二）」刊行。 マイライン全市町村接続。
4月	新コンピュータシステム「iLiswing」の稼働。 CD-ROM設置。
6月	「子どもの心を育てる図書館活動推進事業」により、図書館と学校との融合の在り方について研究開発を行う（平成10年～11年）。
8月	美術館、芸術劇場と初の共同企画事業 特別展 「華麗なるハプスブルク家ゆかりの図書展」開催。
10月	図書館づくりフォーラム開催。 特別展「郷土の文学・受賞作家作品展」開催。
11月	「図書館フェスタ」開催。

年 月	図 書 館 の 歩 み
平成 11 年 1 月	「杉田作郎品展」開催。
3 月	宮崎市平嶋周次郎氏香典返しとして 30 万円寄贈（「平嶋文庫」創設）。 宮崎県地方史研究紀要第 25 輯刊行。 「佐土原藩譜（三）」刊行。
6 月	館蔵貴重資料展「20 世紀の初等教育を支えた教科書展」開催。
7 月	美術館との共同事業特別展「風の記憶 安野 光雄ポスターと図書展」開催。
平成 12 年 1 月	「杉田文庫近代文学展」開催。
4 月	インターネットによるホームページ開設。
6 月	サミット宮崎外相会合記念特別展「サミット図書展」開催。
9 月	宮崎県地方史研究紀要第 26 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（一）刊行。
10 月	全国公共図書館参考事務研究集会開催。
平成 13 年 3 月	宮崎県地方史研究紀要第 27 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（二）刊行。
4 月	「みどりの図書館づくり」事業発足
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。
平成 14 年 1 月	読み聞かせ研修会。
2 月	図書館地区別研修（九州・沖縄地区）。
3 月	宮崎県地方史研究紀要第 28 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（三）刊行。
10 月	図書館創立 100 周年記念事業を開催。
11 月	100 周年記念式典。
平成 15 年 2 月	九州各県及び政令指定都市立図書館奉仕部門担当者会議開催。
3 月	「100 年のあゆみ」刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（四）刊行。 宮崎県地方史研究紀要第 29 輯刊行。
4 月	新コンピュータシステム「iLiswing21/UX」の稼働。 県内図書館横断検索システム導入（4 館）。
7 月	国立国会図書館総合目録ネットワークへの参画。 パソコン 2 台でのインターネット閲覧サービス開始。
平成 16 年 3 月	宮崎県地方史研究紀要第 30 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（五）刊行。
4 月	組織改正、視聴覚係を読書推進係に変更。 持ち込みパソコンでのインターネット閲覧サービス開始（7 席）。
6 月	「ビジネス情報コーナー」の開設。
10 月	九州各県及び政令指定都市立図書館総合・経営部門担当者会議開催。
平成 17 年 3 月	宮崎県地方史研究紀要第 31 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（六）刊行。

年 月	図 書 館 の 歩 み
平成 17 年 4 月	祝日開館試行開始。
5 月	入館者 1,000 万人突破。
6 月	閲覧室内学習室改装「郷土資料室」の新設。
10 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。 図書館利用講座開始。
12 月	6 代目移動図書館車「やまびこ」引継。
平成 18 年 1 月	ビジネス相談窓口の共同設置開始。
2 月	移動図書館車「やまびこ」養護学校訪問開始。
3 月	宮崎県地方史研究紀要第 32 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（七）刊行。
4 月	2 課 7 担当制に組織改正。
7 月	宮崎県環境情報センターオープン。
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。
12 月	図書館サービス計画ワークショップ開催。
平成 19 年 1 月	図書館フォーラム開催。
2 月	閲覧室内改装ロッカー室廃止、「環境情報センター」、「新聞・AVコーナー」移動。
3 月	ビジネス支援フォーラム開催。 身障者用駐車場屋根工事完成。 宮崎県地方史研究紀要第 33 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（八）刊行。
4 月	ホームページにみやざき本のページ開始。
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。
12 月	「みやざき発 Live! Library～地域づくりと図書館のミッション」開催。
平成 20 年 2 月	図書館サイン見直し。 健康情報コーナー設置。 「学校図書館運営のてびき」発行。
3 月	宮崎県文化講座研究紀要第 34 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（九）刊行。
4 月	2 課 6 担当制に組織改正。
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。
平成 21 年 2 月	「子育て支援コーナー」の開設。
3 月	宮崎県文化講座研究紀要第 35 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（十）刊行。
4 月	新コンピュータシステム「iLiswing21/UX+」の稼働。
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。
平成 22 年 3 月	「アメリカンシェルフ」オープン。 宮崎県文化講座研究紀要第 36 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（十一）刊行。

年 月	図 書 館 の 歩 み
平成 22 年 4 月	県産業支援財団、県商工会議所連合会、日本政策金融公庫宮崎支店（国民生活事業）、県立図書館の四者で、ビジネス支援に関する覚書を締結。
6 月	口蹄疫拡大防止のため、6 月 12 日から 7 月 26 日の間、休館。
8 月	第 34 回全国高等学校総合文化祭御臨席、秋篠宮・同妃両殿下、佳子内親王殿下本館御視察。
9 月	「親子の絆を深める子育て読書推進事業」移動図書館車「やまびこ」子育て支援センター訪問開始。
10 月	新書庫へ視聴覚演習室改修（収蔵能力 4 万冊増）。
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。 図書館地区別研修（九州・沖縄地区）開催。
平成 23 年 3 月	児童室内に授乳スペースの設置。 貸出点数を 1 人 5 点から 10 点（児童図書室の資料は 5 点まで）に変更。 宮崎県文化講座研究紀要第 37 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（十二）刊行。 県立図書館ブログ開始。
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。
平成 24 年 1 月	ルース駐日アメリカ大使来館、河野知事と英語の絵本の読み聞かせ会開催。 古事記編さん 1300 年記念閲覧室内「古事記・日本書紀」コーナーを設置。
2 月	閲覧室 AV コーナー機器更新・液晶 DVD 対応機器導入。
3 月	話集・音声 CD「みやざきの言の葉」（神話・伝承、民話編）刊行。 宮崎県文化講座研究紀要第 38 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（十三）刊行。
5 月	書庫の空調・電気設備改修工事に伴い休館（5 月 21 日から 6 月 8 日まで）。
7 月	子育て相談おはなし会開始。 福岡アメリカンセンターとの共催で伊藤頼子氏特別講演会及び英語の絵本読み聞かせ会開催。
9 月	空調用「冷温水器発生機」更新及び改修に伴い北玄関封鎖（9 月 26 日から 11 月 26 日まで）。
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。
12 月	宮崎市佐藤雄一氏の御遺族から児童書・絵本の寄贈（10 年間 3, 000 冊）。「かば先生文庫」を創設、贈呈式。 図書館政策フォーラム「図書館はどう使えるか～明日の生きる力と図書館～」開催。
平成 25 年 2 月	児童図書室、移動図書館車「やまびこ」に「かば先生コーナー」の棚整備。 閲覧室内の新聞コーナー、データベース・パソコンコーナーの模様替え。オンラインデータベース用パソコン 2 台増設。マルチメディアデイジー体験コーナー設置。 宮崎県環境情報センターを 1 階閲覧室から 1 階ロビーに移転。
3 月	宮崎県文化講座研究紀要第 39 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（十四）刊行。
4 月	歌人 伊藤一彦氏が名誉館長に就任。 子どもの読書週間期間中に「かば先生コーナー」の開設式を開催。
5 月	置県 130 年記念特別展「宮崎県誕生」を開催。

年 月	図 書 館 の 歩 み
平成 25 年 4 月	伊藤名誉館長就任記念講演会を開催。
6 月～11 月	「次世代につなぐ『みやざきの言の葉』継承事業」(語り部養成講座、巡回パネル展〈以上日南市・西都市〉、子どものための講座〈西都市〉、講演会〈西都市〉)を実施。
9 月	本県出身のノンフィクション作家高山文彦氏を招き、県文化講演会「文学と故郷」を開催。
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。
平成 26 年 3 月	宮崎県文化講座研究紀要第 40 輯刊行。
	佐土原藩嶋津家江戸日記(十五)刊行。
4 月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス提供開始。
5 月	在福岡アメリカ領事館首席領事による英語読み聞かせ会開催。
9 月	知事とのふれあいフォーラム開催。
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。
平成 27 年 1 月	在福岡アメリカ領事館(福岡アメリカンセンター)及び宮崎国際大学との共催による「アメリカンシェルフプロジェクト講演会『マンガを使って英語を教える・学ぶー漫画家が伝授する英語の上達法一』」開催。
2 月	新県立図書館システム(iLisfiera V3)稼働。
3 月	障がい者サービス開始。
	宮崎県文化講座研究紀要第 41 輯刊行。
	佐土原藩嶋津家江戸日記(十六)刊行。
4 月	伊藤一彦氏が名誉館長に再任。
	日曜・祝日の閉館時刻を午後 5 時から午後 7 時に延長。
	「日本一の読書県づくり」プロジェクト発足。
	県政の重点施策情報発信事業の巡回展示開始。
7 月	九州地区図書館の集いを共催。
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。
平成 28 年 2 月	閲覧室の持込用パソコンコーナーを 6 席増設(全 20 席)。
3 月	宮崎県文化講座研究紀要第 42 輯刊行。
	佐土原藩嶋津家江戸日記(十七)刊行。
	移動図書館車「やまびこ」廃止(平成 28 年 6 月 7 日より「やまびこ文庫」に移行)。

(2) 歴代館長名

歴代	就任年月	転退年月	氏名	備考	歴代	就任年月	転退年月	氏名	備考
初代	明治 35. 5	明治 35.10	沢田 重遠	学務課長 兼	27	昭和 47. 4	昭和 48. 3	杉田 利治	専任
2	" 36.11	" 38. 5	山内 卯太郎	県視学 兼	28	" 48. 4	" 51. 3	藪田 穂	"
3	" 38. 6	" 40. 2	小山 季郎	"	29	" 51.4	" 53. 3	日高 千文	"
4	" 40. 2	" 42.12	石神 徳蔵	"	30	" 53. 4	" 57. 3	三宅 孝明	"
5	" 43. 1	大正 2. 6	市川 覃	学務課長 兼	31	" 57. 4	" 59. 3	比江島重俊	"
6	大正 2. 6	" 2. 8	林 寿夫	"	32	" 59. 4	平成 2. 3	大坪 學	"
7	" 2. 8	" 3. 8	卜部 正一	"	33	平成 2. 4	" 4. 3	新貝 晴男	"
8	" 3. 8	" 8. 2	山内 卯太郎	専任	34	" 4. 4	" 5. 3	久徳 菊雄	"
9	" 8. 2	" 11. 3	新原 俊秀	"	35	" 5. 4	" 6. 3	村岡 啓吾	"
10	" 11. 4	" 11. 8	天谷 虎之助	学務課長 兼	36	" 6. 4	" 8. 3	佐野 芳弘	"
11	" 11. 9	" 12.11	岡本 保三	"	37	" 8. 4	" 9. 3	黒木 康博	"
12	" 12.12	" 14. 4	小山 三郎	"	38	" 9. 4	" 11. 3	安田 天祥	"
13	" 14. 5	昭和 4. 3	多胡 全	社会教育 主事兼掌	39	" 11. 4	" 13. 3	四元 邦和	"
14	昭和 4. 4	" 4. 6	古城 林	学務課長 兼	40	" 13. 4	" 14. 3	島内 清成	"
15	" 4. 7	" 5.12	阿賀 正美	"	41	" 14. 4	" 15. 3	早川 烈	"
16	" 5.12	" 6.12	手島 伝	"	42	" 15. 4	" 15. 8	岩崎 武	"
17	" 6.12	" 7. 1	中島 知道	"	43	" 15. 8	" 19. 3	伊藤 惇一	"
18	" 7. 2	" 13. 3	若山 甲蔵	専任	44	" 19. 4	" 21. 3	宮永 博美	"
19	" 13. 3	" 16. 3	桐山 修	専任嘱託	45	" 21. 4	" 22. 3	一原 則幸	"
20	" 16. 3	" 17. 5	山本 栄喜	社会教育 課長兼掌	46	" 22. 4	" 23. 3	矢野 好孝	"
21	" 17. 7	" 20. 3	大山 俊建	"	47	" 23. 4	" 24. 3	高島 俊一	"
22	" 20. 4	" 22. 4	日高 重孝	専任	48	" 24. 4	" 25. 3	甲斐 睦教	"
23	" 22. 5	" 32. 9	中村 地平	"	49	" 25. 4	" 26. 3	坂本 義広	"
24	" 32.10	" 46. 3	日高 一	"	50	" 26. 4	" 27. 3	内栞保博秋	"
25	" 46. 4	" 46. 8	穂積 正晴	教育次長 兼	51	" 27. 4		福田 裕幸	"
26	" 46. 8	" 47. 3	竹内 敬郎	"					

2 県立図書館条例・規則

(1) 県立図書館条例

(昭和25年12月26日 条例第49号)
(最終改正 平成24年 3月 条例第30号)

(設置)

第1条 図書館法(昭和25年法律第118号。以下「法」という。)第10条の規定に基づき、県立図書館(以下「図書館」という。)を設置する。

2 図書館の位置は、宮崎市船塚3丁目210番地1とする。

(県立図書館協議会)

第2条 図書館に法第14条の規定に基づく県立図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員の定数は、10人以内とする。

3 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、県教育委員会が任命し、又は委嘱する。

4 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員は、再任されることができる。

6 協議会の会議は、図書館長が招集する。

(委任)

第3条 この条例の施行に関し必要な事項は、県教育委員会が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行し、昭和25年7月30日から適用する。但し、第2条から第7条までの規定は、昭和26年4月1日から施行する。

附 則 (昭和31年4月13日条例第21号抄)

1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和39年4月1日条例第36号抄)

1 この条例は、昭和39年4月1日から施行する。

附 則 (昭和41年7月30日条例第26号)

この条例は、昭和41年8月1日から施行する。

附 則 (昭和62年12月18日条例第29号)

この条例は、昭和63年2月1日から施行する。

附 則 (平成24年3月29日条例第30号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

(2) 県立図書館管理規則

(昭和63年4月1日 教育委員会規則第 3号)
(最終改正 平成27年3月 教育委員会規則第10号)

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第33条第1項及び県立図書館条例(昭和25年宮崎県条例第49号)第6条の規定に基づき、県立図書館(以下「図書館」という。)の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規則において「図書館資料」とは、図書館法(昭和25年法律第118号)第3条第1号に規定する図書館資料をいう。

第2章 組織及び職制

第1節 組織

(課の設置)

第3条 図書館に、次の課を置く。

総務・企画課

情報提供課

(総務・企画課)

第4条 総務・企画課の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 図書館の事業の総合企画及び総合調整に関すること。
- (2) 職員の人事、給与及び服務に関すること。
- (3) 予算の執行及び決算に関すること。
- (4) 文書の收受、発送及び保存に関すること。
- (5) 公印の管守に関すること。
- (6) 施設及び設備の維持管理に関すること。
- (7) 図書館情報システムの運営管理に関すること。
- (8) 読書活動の普及及び読書団体の育成に関すること。
- (9) 市町村の図書館活動に対する援助及び協力に関すること。
- (10) 視聴覚ライブラリーに関すること。
- (11) 県立図書館協議会に関すること。
- (12) 館の事務で情報提供課の主管に属さないこと。

(情報提供課)

第5条 情報提供課の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 図書館資料の収集、整理及び保管に関すること。
- (2) 図書館資料の寄贈及び寄託に関すること。
- (3) 郷土に関する資料の調査及び研究に関すること。
- (4) 図書館資料の利用に関すること。
- (5) 参考調査相談及び情報の提供に関すること。
- (6) 学習の機会の提供及び研修会等の実施に関すること。

第6条及び第7条 削除

第2節 職制

(職及び職務)

第8条 図書館に、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

職	職	務
館長	館	館務を掌理し、所属職員を指揮監督する。
副館長	副館	館長を補佐し、館長に事故があるとき、又は館長が欠けたときは、その職務を代行する。
課長	課	上司の命を受けて、課に属する事務を処理する。
主任社会教育主事		上司の命を受けて、社会教育に関する相当高度の専門的・技術的指導業務に従事する。
社会教育主事		上司の命を受けて、社会教育に関する専門的・技術的指導業務に従事する。
専門主事		上司の命を受けて、専門的知識及び経験を必要とする事務に従事する。
専門技師		上司の命を受けて、専門的知識及び経験を必要とする技術に従事する。
主任主事		上司の命を受けて、複雑な事務に従事する。
主任技師		上司の命を受けて、複雑な技術に従事する。
主事		上司の命を受けて、事務に従事する。
技師		上司の命を受けて、技術に従事する。

2 前項に規定する職のほか、図書館に、必要に応じ、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

職	職	務
主幹	主	上司の命を受けて、図書館の特定の事務を掌理する。
専門主幹	専	上司の命を受けて、専門的知識及び経験を必要とする図書館の特定の事務を掌理する。
副主幹	副	上司の命を受けて、その相当高度の専門的業務に従事し、又は図書館の特定の事務を掌理する。
主査	主	上司の命を受けて、専門的業務に従事する。

(その他の職)

第9条 前条に規定する職のほか、図書館に、技術員を置く。

2 技術員は、上司の命を受けて、技能又は労務に従事する。

第3章 図書館奉仕

第1節 通則

(開館時間)

第10条 図書館の開館時間は、次のとおりとする。

(1) 閲覧室及び対面朗読室

午前9時から午後7時まで

(2) 児童図書室、特別展示室、視聴覚ライブラリー、研修ホール、研修室及び視聴覚室

午前9時から午後5時まで

2 前項の規定にかかわらず、館長は、必要があると認めるときは、前項の開館時間を変更することができる。

(休館日)

第11条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）にあたるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日）

(2) 12月29日から翌年の1月4日まで（前号に掲げる日を除く。）

(3) 特別整理期間（あらかじめ、館長が定めて公示する期間）

2 前項の規定にかかわらず、館長は、特に必要があると認めるときは、臨時に前項の休館日に開館し、又は開館日に休館することができる。この場合においては、その都度公示するものとする。

(入館の制限等)

第12条 館長は、図書館を利用しようとする者が次の各号の一に該当するときは、その入館を制限し、若しくは退館を命じ、又はその利用を中止させることができる。

(1) 公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められるとき。

(2) 施設、設備、図書館資料等を損傷し、又は滅失するおそれがあると認められるとき。

(3) 条例若しくはこの規則又は館長の指示に従わないとき。

(4) 前3号に掲げる場合のほか、図書館の管理運営上支障があると認められるとき。

(損害賠償)

第13条 故意又は過失によって図書館資料等を亡失し、又は損傷した者は、その損害を賠償しなければならない。

第2節 図書館資料の館内利用

(図書館資料の館内利用)

第14条 図書館資料は、館内の所定の場所において利用することができる。

(図書館資料の複写)

第15条 図書館資料の複写は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき、利用者の調査研究の用に供するために、図書館が所有する図書館資料を用いて、公表された著作物の一部分について行うものとする。

(図書館資料の複写の申込み)

第16条 図書館資料の複写を依頼しようとする者は、図書館資料複写申込書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

(図書館資料の複写に要する費用等)

第16条の2 前条の規定により、図書館資料の複写を依頼しようとする者は、当該図書館資料の複写に要する費用を負担しなければならない。

2 前項の図書館資料の複写に要する費用は、次の表に定める額とし、同費用は前納しなければならない。

区 分	単 位	金 額
電子複写（単色のもの）	複写1面につき	10円
電子複写（カラーのもの）	複写1面につき	50円
マイクロフィルム複写	1枚につき	50円

(図書館資料の複写の制限)

第17条 次の各号に掲げる図書館資料は、複写することができない。

- (1) 寄託資料でその寄託契約の条件として複写が禁止されているもの
- (2) 技術的に複写が困難な図書館資料
- (3) 複写することによって損傷するおそれのある図書館資料
- (4) 前3号に掲げるもののほか、館長が複写することを不相当と認めた図書館資料
(複写物の利用上の責任)

第18条 複写物の利用による著作権法上の責任は、当該複写物の提供を受けた者が負うものとする。
(参考調査相談)

第19条 図書館資料に係る参考調査相談(以下「参考調査相談」という。)をしようとする者は、口頭、電話、文書その他の方法により、申し込むことができる。

- 2 参考調査相談に対する回答は、主として図書館資料その他の資料を提供して行うものとする。
(回答を行わない事項)

第20条 古文書、美術品等の鑑定、法律相談、医療相談、学習課題の解答その他回答することが不相当と認められる事項に係る参考調査相談に対しては、回答を行わないものとする。

第3節 図書館資料等の館外利用

(図書館資料の館外利用)

第21条 図書館資料を館外において利用しようとする者は、館長が別に定めるところにより、宮崎県立図書館貸出利用券(以下「貸出利用券」という。)の交付を受けなければならない。

第22条 図書館資料を館外において利用しようとする者は、貸出利用券を係員に提示し、その手続をしなければならない。

- 2 館外において利用することのできる図書館資料の数は、利用者1人につき、未返却図書館資料の数を含め10点以内(うち、児童図書室の図書館資料は、未返却図書館資料の数を含め5点以内)とする。

- 3 図書館資料の館外利用の期間は、2週間以内とする。
(団体文庫及び巡回文庫)

第23条 図書館に、読書団体が館外において利用する文庫として団体文庫を設け、市町村の機関が館外において利用する文庫として巡回文庫を設ける。

- 2 前項の利用に関しては、館長が別に定める。
(視聴覚機器の館外利用)

第24条 視聴覚機器を館外において利用することのできる者は、社会教育及び生涯学習に関連のある研修等を行う団体(以下「社会教育等団体」という。)とする。

- 2 第21条及び第22条第1項の規定は、社会教育等団体が視聴覚機器を館外において利用しようとする場合について準用する。

(図書館資料の館外利用の制限)

第25条 次の各号に掲げる図書館資料は、館外利用をすることができない。

- (1) 貴重図書、古文書、新聞類及び保存用雑誌類並びにマイクロ資料
- (2) 参考図書及び郷土資料のうち館長が指定したもの
- (3) 寄託資料又は貸与資料で寄託者又は貸与者が館外利用を承認しないもの
- (4) 前3号に掲げるもののほか、館長が館外利用を不相当と認めた図書館資料
(図書館資料等の館外利用の停止等)

第26条 館長は、次の各号の一に該当するときは、図書館資料又は視聴覚機器(以下「図書館資料等」という。)の館外利用を一定期間停止し、又は貸出利用券を無効として再交付しないことができる。

- (1) 偽りその他不正の手段により貸出利用券の交付を受けたとき。
- (2) 貸出利用券を他人に譲渡し、又は貸与したときその他不正に使用したとき。
- (3) 利用した図書館資料等を期限内に返還しないとき。

(貸出利用券の紛失又は破損)

第27条 貸出利用券の交付を受けた者は、当該貸出利用券を紛失し、又は破損したときは、直ちにその旨を館長に届け出て、所定の手続に従い、再交付を受けなければならない。

(図書館資料等の亡失又は損傷)

第28条 図書館資料等を館外において利用しようとする者は、当該図書館資料等を亡失し、又は損傷したときは、直ちにその旨を館長に届け出なければならない。

(図書館資料等の特別貸出し)

第29条 第21条、第22条、第24条及び第25条の規定にかかわらず、館長は、次の各号の一に該当する者に対し、図書館資料等の特別貸出しをすることができる。

- (1) 公用の研究又は調査のため必要があると認められる者
 - (2) 学術に関する研究又は調査のため必要があると認められる者
 - (3) 前2号に掲げる者のほか、館長が適当と認める者
- 2 図書館資料等の特別貸出しに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第4節 研修ホール等の利用

(研修ホール等の利用)

第30条 研修ホール、研修室及び視聴覚室（以下「研修ホール等」という。）を利用することができる者は、社会教育等団体とする。

第31条 研修ホール等を利用しようとする者（以下「研修ホール等の利用者」という。）は、研修ホール等利用申込書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

- 2 前項の規定による利用の許可は、研修ホール等利用申込書を交付して行う。
 - 3 館長は、次の各号の一に該当するときは、研修ホール等の利用を許可しないものとする。
 - (1) 研修ホール等利用申込書の内容に偽りがあるとき。
 - (2) 公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められるとき。
 - (3) 施設、設備、図書館資料等を損傷し、又は滅失するおそれがあると認められるとき。
 - (4) もっぱら営利を目的とし、又はそのおそれがあると認められるとき。
 - (5) 設置目的に反する利用をするおそれがあると認められるとき。
 - (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団又は同条第6号に規定する暴力団員若しくはこれら暴力団及び暴力団員と密接な関係を有する者の利益になると認められるとき。
 - (7) 前各号に掲げる場合のほか、図書館の管理運営上支障があると認められるとき。
- (研修ホール等の利用の許可の取消し等)

第32条 館長は、研修ホール等の利用者が前条第3項各号の一に該当するに至ったときは、その利用の許可を取り消し、又はその利用を中止させることができる。

- 2 前項の規定による取消し等によって研修ホール等の利用者に損害が生じても、県は、その損害の賠償の責めを負わないものとする。

第5節 図書館資料の寄贈及び寄託

(図書館資料の寄贈及び寄託)

第33条 図書館は、図書館資料の寄贈又は寄託を受けることができる。

- 2 図書館資料の寄託に要する費用は、原則として寄託者の負担とする。
 - 3 図書館資料の寄贈及び寄託の手続については、館長が別に定める。
- (寄託資料の取扱い)

第34条 寄託資料の管理については、図書館の所有する図書館資料に準じて行う。ただし、寄託者の承認がある場合を除き、館外において利用できないものとする。

(寄託資料の賠償責任)

第35条 寄託資料が天災その他不可抗力により滅失し、又は損傷したときは、県は、その損害の賠償の責めを負わないものとする。

第4章 雑則

(委任)

第36条 この規則に定めるもののほか、図書館の管理運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
(県立図書館規則等の廃止)
- 2 次に掲げる規則は、廃止する。
 - (1) 県立図書館規則（昭和26年宮崎県教育委員会規則第1号）
 - (2) 県立図書館附設設備利用規則（昭和40年宮崎県教育委員会規則第5号）

附 則（平成2年4月17日教育委員会規則第8号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成4年8月25日教育委員会規則第8号)

この規則は、平成4年9月1日から施行する。

附 則 (平成7年3月31日教育委員会規則第10号)

この規則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則 (平成8年3月29日教育委員会規則第4号)

この規則は、平成8年4月1日から施行する。

附 則 (平成9年5月22日教育委員会規則第5号)

この規則は、平成9年6月1日から施行する。

附 則 (平成13年3月30日教育委員会規則第9号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則 (平成16年3月29日教育委員会規則第8号)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則 (平成18年3月30日教育委員会規則第12号)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則 (平成19年3月30日教育委員会規則第3号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則 (平成20年3月31日教育委員会規則第6号)

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則 (平成23年2月21日教育委員会規則第1号)

この規則は、平成23年3月1日から施行する。

附 則 (平成23年7月21日教育委員会規則第4号)

この規則は、平成23年8月1日から施行する。

附 則 (平成27年3月31日教育委員会規則第10号)

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

(3) 県立図書館協議会運営規則

(昭和26年2月16日 教育委員会規則第3号)

第1条 県立図書館協議会(以下「協議会」という。)に議長及び副議長各1人を置く。

2 議長及び副議長は、協議会委員(以下「委員」という。)の互選とし、その任期は委員の任期による。

3 議長は、委員の会議を主宰する。

4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故があるとき、又は議長が欠けたときは、その職務を行う。

第2条 図書館長は、協議会開催の日時、場所及び議題を、あらかじめ委員に通知しなければならない。

2 協議会招集の通知後に、緊急の議題が提案されたときは、直ちに、これを付議することができる。

第3条 協議会の議事は、出席委員の過半数で決する。

第4条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、協議会において定める。

附 則

この規則は、昭和26年4月1日から施行する。

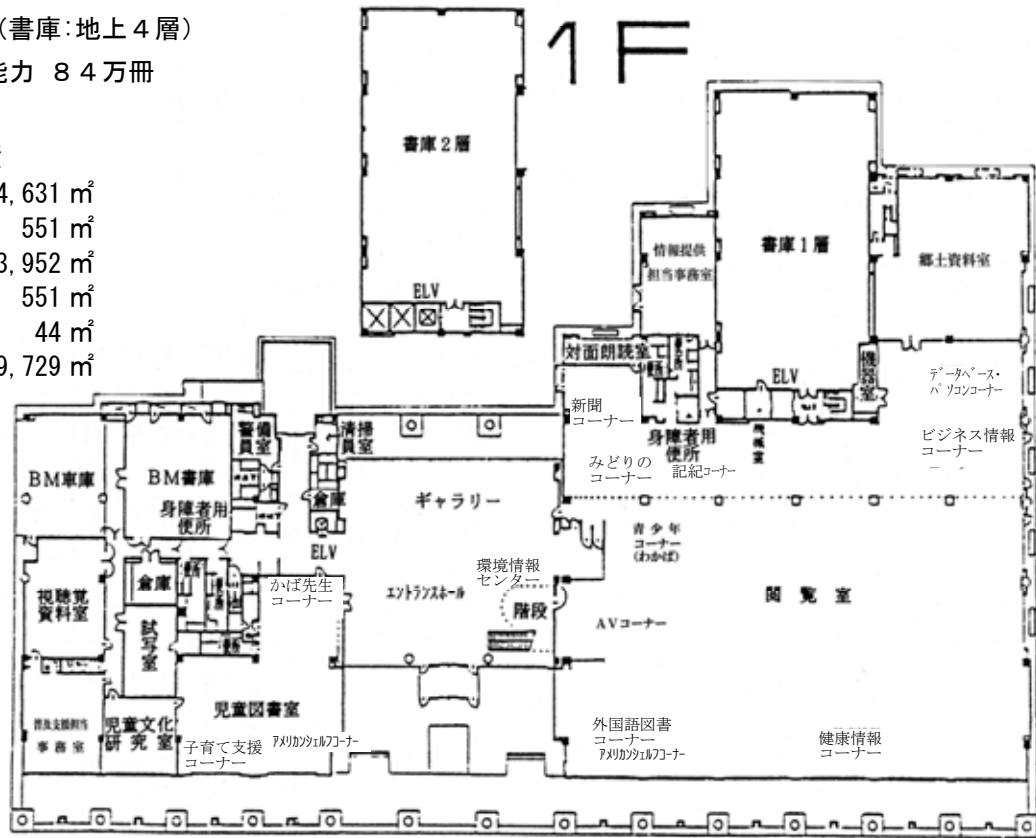
3 施設概況

(1) 構造

鉄筋鉄骨コンクリート造
 地上2階（書庫：地上4層）
 図書収蔵能力 84万冊

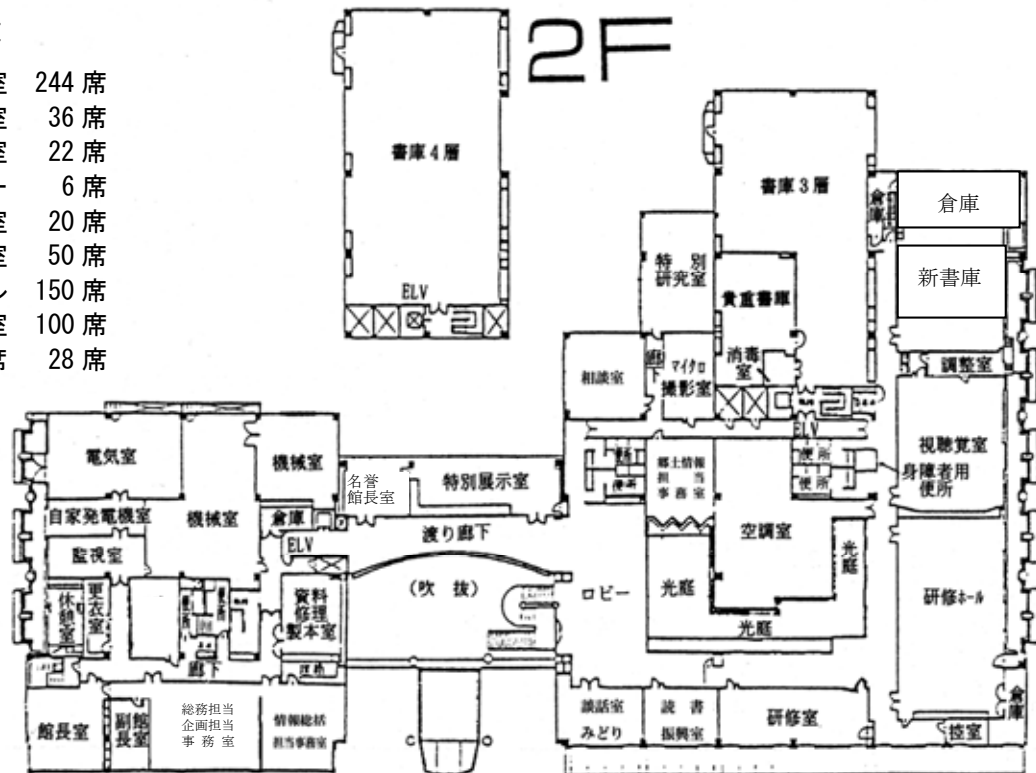
(2) 床面積

1階 4,631 m²
 551 m²
 2階 3,952 m²
 551 m²
 屋階 44 m²
 合計 9,729 m²



(3) 座席数

一般閲覧室 244席
 郷土資料室 36席
 児童図書室 22席
 AVコーナー 6席
 読書振興室 20席
 研修室 50席
 研修ホール 150席
 視聴覚室 100席
 パソコン席 28席



4 利用案内

(1) 開館・休館

① 開館時間

一般閲覧室 午前9時～午後7時

児童図書室 午前9時～午後5時

② 休館日

月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）

年末年始（12月29日～1月4日）

特別整理期間（平成29年2月13日～平成29年2月20日）

(2) 貸出

一人10冊まで 14日以内

ただし、児童図書室の本は5冊まで

(3) 電話案内

0985-29-2911	全般的な問合せ	総務・企画課総務担当
0985-29-2911	図書館事業の企画・広報	総務・企画課企画担当
0985-29-2956	巡回文庫、団体文庫、視聴覚事業、子ども読書	総務・企画課普及支援担当
0985-29-2970	資料の寄贈	情報提供課情報総括担当
0985-29-2596	図書の貸出・返却	情報提供課情報提供担当
0985-29-2972	資料の問合せ	情報提供課情報提供担当
0985-29-2954	郷土情報の問合せ	情報提供課郷土情報担当

(4) ファクシミリ

0985-29-2491（総務担当・企画担当）

0985-29-2961（普及支援担当）

0985-22-9070（情報提供担当）

(5) インターネットホームページアドレス（当館の図書、行事案内情報等の検索ができます）

<http://www2.lib.pref.miyazaki.lg.jp/>

5 市町村立図書館一覧

館名	館長名	所在地	創設年月
宮崎市立図書館	二宮 俊尚	〒880-0930 宮崎市花山手東3丁目25番地3 TEL 0985-52-7100 FAX 0985-52-7158	平6.5
宮崎市立佐土原図書館	関屋 和光	〒880-0211 宮崎市佐土原町下田島20527番地4 TEL 0985-30-1037 FAX 0985-72-2066	平16.4
都城市立図書館	新甫 隆	〒885-0073 都城市姫城町7街区22号 TEL 0986-22-0239 FAX 0986-22-0251	昭23.4
都城市立高城図書館(分館)	新甫 隆	〒885-1202 都城市高城町穂満坊105番地 TEL 0986-58-4224 FAX 0986-58-4245	平21.4
延岡市立図書館	宮田 喜夫	〒882-0812 延岡市本小路39番地1 TEL 0982-32-3058 FAX 0982-22-0644	大7.7
延岡市立図書館北方分館	末永 富雄 (兼)教委北方室長	〒882-0125 延岡市北方町川水流卯1236番地2 TEL 0982-28-5200 FAX 0982-28-5201	平13.4
延岡市立図書館北浦分館	中村 文彦 (兼)教委北浦室長	〒889-0301 延岡市北浦町古江1943番地1 TEL 0982-45-2466 FAX 0982-45-2466	平24.3
延岡市立図書館北川分館	三浦 健 (兼)教委北川室長	〒889-0192 延岡市北川町川内名7250番地 TEL 0982-46-2047 FAX 0982-46-2065	平25.4
日南市立図書館	岡本 武憲 (兼)生涯学習課長	〒889-2535 日南市鉄肥2丁目6番18号 TEL 0987-25-0158 FAX 0987-25-1200	昭25.1
日南市立まなびピア図書館	岡本 武憲 同上	〒887-0013 日南市木山2丁目4番44号 日南市生涯学習センターまなびピア内 TEL 0987-22-5666 FAX なし	平14.3
日南市立北郷図書館	岡本 武憲 同上	〒889-2402 日南市北郷町郷之原乙1570番地 TEL 0987-55-2469 FAX 0987-55-2469	平元.8
日南市立南郷図書館	岡本 武憲 同上	〒889-3204 日南市南郷町中村乙7051番地25 南郷ハートフルセンター内 TEL 0987-64-0924 FAX 0987-64-0930	平7.12
小林市立図書館	山下 町子	〒886-0004 小林市細野367番地1 TEL 0984-22-7913 FAX 0984-22-7913	明41.6
小林市立図書館野尻分館	山下 町子	〒886-0212 小林市野尻町東麓1183番地2 TEL 0984-44-1100 FAX なし	平22.3
小林市立図書館須木分館	山下 町子	〒886-0111 小林市須木中原1741番地1 TEL 0984-48-2954 FAX 0984-48-2120	平22.3
日向市立図書館	緒方 博文	〒883-0035 日向市春原町1丁目47番地 TEL 0982-54-1919 FAX 0982-54-5444	昭24.4
串間市立図書館	富高 賢	〒888-0001 串間市大字西方6524番地58 TEL 0987-72-1177 FAX 0987-72-0803	昭51.4
西都市立図書館	渡邊 敏 (兼)社会教育課長	〒881-0003 西都市大字右松2606-1 TEL 0983-43-0584 FAX 0983-41-1113	昭49.12
えびの市民図書館	荒谷 貴宏	〒889-4311 えびの市大字大明司2146番地2 TEL 0984-35-0242 FAX 0984-35-3040	昭50.7
三股町立図書館	宮内 浩二郎 (兼)教育長	〒889-1901 北諸県郡三股町大字樺山3406番地8 TEL 0986-51-3200 FAX 0986-51-3751	平13.4
国富町立図書館	瀬尾 孝徳 (兼)社会教育課長	〒880-1101 東諸県郡国富町大字本庄4768番地2 TEL 0985-75-9577 FAX 0985-75-9558	平17.4
綾てるは図書館	中村 清久	〒880-1302 東諸県郡綾町大字北俣462番地2 TEL 0985-77-0180 FAX 0985-77-0585	平16.7
町立高鍋図書館	稲井 義人 (兼)社会教育課長	〒884-0003 児湯郡高鍋町大字南高鍋551番地 TEL 0983-21-1152 FAX 0983-21-1153	昭30.3
新富町図書館	河野 佐知子	〒889-1403 児湯郡新富町大字上富田6345番地5 TEL 0983-32-7878 FAX 0983-33-5928	平28.4
川南町立図書館	巻 庄次郎	〒889-1302 児湯郡川南町大字平田2386番地3 TEL 0983-27-7111 FAX 0983-27-7100	平11.4
都農町民図書館	松岡 雄三 (兼)社会教育課長	〒889-1201 児湯郡都農町大字川北5448番地2 TEL 0983-25-3316 FAX 0983-25-2683	昭50.12
門川町立図書館	松田 朝子	〒889-0611 東臼杵郡門川町大字門川尾末1611番地1 TEL 0982-68-0001 FAX 0982-68-0024	平14.3
美郷町立西郷図書館	長尾 勇 (兼)教育長	〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代645番地1 TEL 0982-66-2636 FAX 0982-66-2636	平11.4
美郷町立北郷図書館	長尾 勇 同上	〒889-0901 東臼杵郡美郷町北郷宇納間401番地 TEL 0982-62-6205 FAX 0982-62-6193	平15.5
美郷町立南郷図書館	長尾 勇 同上	〒883-0306 東臼杵郡美郷町南郷神門287番地 TEL 0982-59-1605 FAX 0982-59-0129	平24.4
高千穂町立図書館	黒木 康雄 (兼)教育長	〒882-1101 西臼杵郡高千穂町大字三田井723-1 TEL 0982-72-7219 FAX 0982-72-5515	昭49.7



みどりの図書館

宮崎県立図書館

人づくりと地域づくりに役立つ図書館

所在地 〒880-0031

宮崎市船塚3丁目210番地1 宮崎県総合文化公園内

電話

総務・企画課

総務担当 0985-29-2911

企画担当 0985-29-2911

普及支援担当 0985-29-2956

情報提供課

情報総括担当 0985-29-2970

郷土情報担当 0985-29-2954

情報提供担当 0985-29-2596

レファレンス用 0985-29-2972

FAX

総務・企画課

総務担当 0985-29-2491

企画担当 0985-29-2491

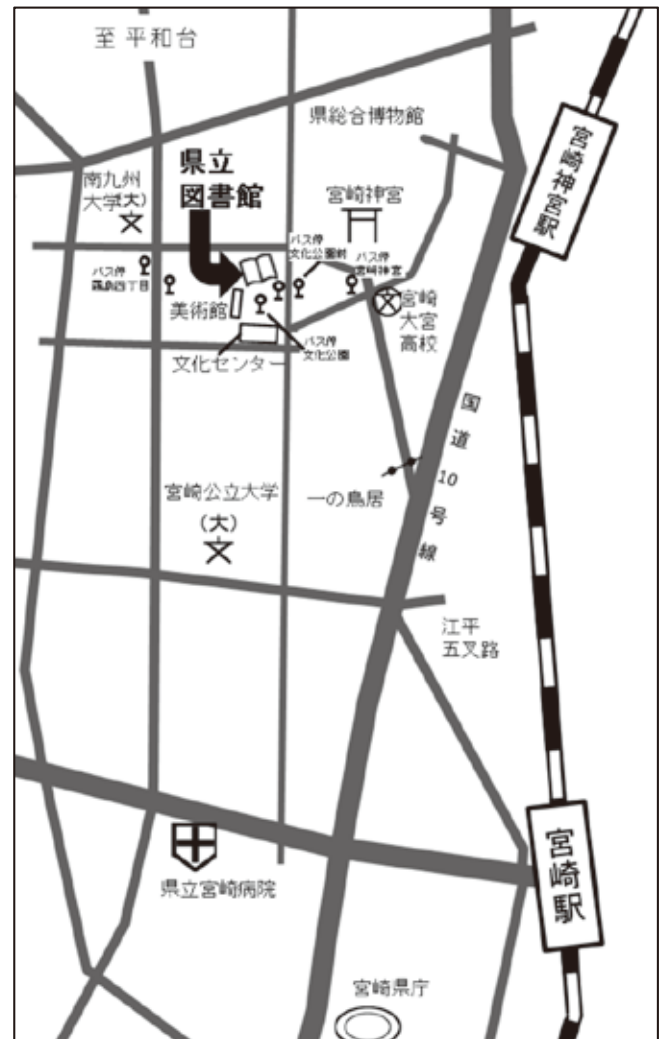
普及支援担当 0985-29-2961

情報提供課

情報提供担当 0985-22-9070

URL (ホームページアドレス)

<http://www2.lib.pref.miyazaki.lg.jp/>



平成28年度 宮崎県立図書館要覧

発行年月日 平成28年6月

発行人 宮崎県立図書館